令和4年3月

湯梨浜町議会定例会

令和4年度 一般会計 当初予算参考資料 (歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町【生涯学習・人権推進課】

令和4年度 一般会計 歳出予算事業概要書 目次 【生涯学習・人権推進課】

歳出予算

款	項	ページ
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	1
	2. 児童福祉費	4
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	6
7. 土木費		
	4. 都市計画費	7
9. 教育費		
	4. 社会教育費	9
	5. 保健体育費	4 2
	6. 人権教育費	5 2

大 0122 解放同盟支部活動費

事業期間 令 4. 4. 1~令 5. 3.31

款 03 民生費

歳出予算事業概要書

内

訳

その他

一般財源

(簡略番号:005941)

経常

臨·経

08	同	和対策費		Ū	所属 010101:	3000-0000	生	涯学習・人権推	连進課 (人格	隹
		区分	本年度当初	À	前年度当初	比較		前年度現計	前々年度活	单算
		事 業 費	232		225		7	84		118
	財	国庫支出金								
	源	県支出金								_
	亦	地方債								_

225

232

(単位:千円)

84

補助単独区分 【事業概要】

事業中小

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

経費区分 未設定

同和問題の早期解決のために支部が行う大会参加、研修会、学習会等の活動に対し、円 滑に実施できるよう交付する補助金である。

項 01 社会福祉費

事業の種類 未設定

継続

目的区分 民一社会福祉費

新規·継続

【事業の必要性】

各種研修会へ参加し同和問題の現状、課題等を知り部落差別の解消や課題解決に資する 活動を行っていくために必要である。

2. 根拠法令

部落解放同盟支部活動費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【湯梨浜町あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】同和問題

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

部落問題の早期解決に資することができる。

【令和3年度評価】

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年計画されている各種大会、研修会の多く が中止になったが、支部として参加したものについては、その成果を総会等で報告するこ とで課題等を共有することができた。次年度より人権・同和教育講座を支部活動に組み入 れ実施するよう計画している。

6. 財源の説明

【一般財源】232千円

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	232	232
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	232	232

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

補助金等						
補助基為	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7 .	70	計上額
計画	節				19	

03款 01項 08目 012200000事業 解放同盟支部活動費

【绀助仝】

歳出予算事業概要書

款	03	民生星	B	項	01 社会	会福祉費			目
	大	0010	隣保館管理運営経常経費	į			(簡略番	号:006	015)
事業	中								
	小								
	細								
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31		現·継続	継続	臨·経	経常	常
経費	☑分	経常的	り経費	事美	美の種類	未設定			
補助単独	岖分			目	的区分	民-社会福祉	:費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

文化会館事業として行う啓発事業、伝統文化の教室、交流促進のためのものづくり教室 等に係る講師謝金及び施設の適切な維持管理に係る経費である。

【事業の必要性】

対象地域住民とその近隣地域住民に対し住民交流の拠点として供し、福祉・文化・生活 の向上を図り、併せて同和問題解決のための啓発の拠点として事業を展開するため必要で ある。

2. 根拠法令

社会福祉法、隣保館施設運営 (通知) 湯梨浜町立隣保館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】同和問題

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

同和問題に対する理解や住民交流が促進され、また福祉・文化・生活の向上や同和問題 の速やかな解決に資することができる。

【令和3年度評価】

隣保館の運営に必要な維持管理を適正に行うとともに、ものづくり教室などの事業をと おして住民交流を促進することができた。

6. 財源の説明

【使用料】 2千円(文化会館使用料)

【県補助金】1.219千円 (隣保館運営補助金)

【一般財源】 386千円

				· · ·			(十)上 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
09	隣	保館運営費		所属 0101013	3000-0000 生	E涯学習・人権推	É進課(人権
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	1, 607	1,814	$\triangle 207$	1, 993	1, 578
	財	国庫支出金					
	源	県支出金	1, 219	846	373	846	
	内	地方債					
	訳	その他	2	5	$\triangle 3$	3	
		一般財源	386	963	△577	1, 144	

7 ==	** #	-t-=1	1
1 =	羊石	ᇪ	1
1 =	ᄍᇦ	1 J D/ \	

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	16	16	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1, 179	1, 179	25 寄附金		
11 役務費	191	191	26 公課費	9	9
12 委託料	174	174	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	33	33	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,607	1,607

		11白			
			m		

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020201010	隣保館運営費補助金	1, 219	846
使用料	13010202002	文化会館使用料	2	5

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県隣保館運営	了費等補助金			
補助基本額	1,626	補助率	75.0%	補助金額	1, 219
【中华社市】					

【美施計画】

	部			実施計画
実施	章		70	計 上 額
計画	節		, ¹⁹ /	
	細節			

03款 01項 09目 001000000事業 隣保館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

1337 11.		- m	
(単位	٠	千円)	١

款	03	民生生	E C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	項	01 社	会福祉費			目
	大	0023	部落解放文化祭事業				(簡略番-	号:00	6100)
事業	中								
	小								
	細								
事業其	間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常
経費[≅分	未設定	Ē	事業	美の種類	未設定			
補助単独	区分		_	目	的区分	民ー社会福祉	遺		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

同和問題の解決のための啓発や地域との交流を行うため、住民の作品展示、進出学習会の発表など湯梨浜町部落解放文化祭を実施するための必要経費である。

【事業の必要性】

部落解放に向けて育まれてきた伝統文化や年間を通して取り組まれてきた地区内の諸団体の活動、進出学習会の成果発表の場及び町内関係団体の参画により部落解放への理解を深める場として必要である。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり (人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】同和問題

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

各種の学習成果を発表することで地域住民及び周辺住民との交流が図られ、差別解消に向けた効果が期待される。

【令和3年度事業評価】

新型コロナウイルス感染症予防のため、前年度に引き続き例年実施しているステージ発表やバザーは中止したが、年間をとおして取り組まれた進出学習会の成果を展示したことで、人権・同和問題を考える機会、啓発の場となった。また、東郷地域の各こども園、保育園、東郷小学校、各種団体等の表現、創作活動などの作品展示により、地域の文化に触れるとともに人権意識の向上につながった。

6. 財源の説明

【一般財源】106千円

9	隣	保館連宮費		所属 0101013	3000-0000	生涯学習・人権推	E進課(人権 💮
I		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
I		事 業 費	106	106		106	91
Ī	財	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他					
L	叭	一般財源	106	106		106	
L		- 10	100	100		200	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	90	90	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	16	16	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	106	106

【特定財源の内訳】
財源 科目コード 科目名称 本年度当初 前年度当初
ロード 科目名称 本年度当初 前年度当初
ロード 科目名称 本年度当初 前年度当初
ロード 科目名称 本年度当初 前年度当初

補助金等	の名称					
補助基準	本額		補助率	補助金額	Į	
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7	80	計上額
計画	節				00	

03款 01項 09目 002300000事業 部落解放文化祭事業

歳出予算事業概要書

1337 11.		- m	
(単位	٠	千円)	١

款	03	民生生	B	項	02 児	童福祉費			目
事業	大	0010	田畑児童館管理運営経常	経費			(簡略番号	÷:00	7187)
	中								
	小								
	細								
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常
経費[≅分	未設定	Ē	事業	の種類	未設定			
補助単独	区分			目目	的区分	民一児一その)他		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

遊びの提供などを主に行い、児童の健全育成に資するため児童厚生員を配置し事業を行 う。会計年度任用職員(児童厚生員)1名分の報酬及び施設の光熱水費及び修繕等の維持 管理費及び音楽リズム遊び、おはなし会等の講師謝礼、Jパラダイスの教材費など事業実 施経費である。

【事業の必要性】

健全な遊びを通して児童の健康増進と情操を豊かにするため。

2. 根拠法令

児童福祉法

湯梨浜町立児童館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】同和問題

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

児童の健康増進と情操の豊かさが図られる。

【令和3年度事業評価】

昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大防止のために事業実施を中止した月もあった が、可能な限り児童を対象に毎月1回の創作活動や運動あそびなどにより、子どもの自主 性や社会性を身につけさせることができた。また、未就学児対象の「音楽リズム遊び」、 「おはなし会」により子どもの運動能力や情操を高めることができた。

6. 財源の説明

【諸 収 入】 10千円

【一般財源】2.832千円

							(十三: 111)
05 児童館費				所属 0101013	3000-0000 生	注手習・人権推	É進課(人権
		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	2,842	2, 883	△41	2, 883	2, 425
B-J	饵	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	10	20	△10	4	
八	叭	一般財源	2, 832	2, 863	△31	2, 879	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,679	1,679	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	318	318	18 負担金、補助及び交付金	7	7
04 共済費	339	339	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	27	27	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	54	54	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	389	389	25 寄附金		
11 役務費	29	29	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,842	2,842

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302495	児童館事業参加者負担金	10	20

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施 計画	章	05	計上額
計画	節	(90	
	細節		

03款 02項 05目 001000000事業 田畑児童館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

手			当初予算											(単位:千円)
አ	03	民生星	•	項 │ 02 │児童福祉	費	目	05	児ュ	童館費		所属 0101013	3000-0000	E涯学習・人権推	進課(人権
	大	0015	浜児童館管理運営経常	常経費	(簡略番-	号:007261)		[区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
坐	中							1	事 業 費	4, 293	4, 633	$\triangle 340$	4, 589	4, 14
未	小							財-	国庫支出金					
	細							源-	県支出金					
	朝間		4. 1~令 5. 3.31		^{拯続} 臨・経	経常		内-	地方債					
費[区分	未設定	È	事業の種類 未設定				=0	その他					
	虫区分			目的区分 民一児	きーその他			하	一般財源	4, 293	4, 633	△340	4, 589	
事為	美概 星	要】						【事	[業費内訳]					

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

館長、児童厚生補助員2名の給与等、施設の光熱水費及び建物共済等の維持管理費 並びに手づくりタイムなどの事業に要する経費。

(主なもの)

報酬 3,281千円、職員手当等 471千円、共済費 117千円 報償費 15千円、旅費 90千円、需用費 241千円、役務費 62千円 委託料 16千円

【必要性】

健全な遊びを通して児童の健康増進と情操を豊かにするため。 遊具の安全を確保し、児童が安心して過ごせる環境を整える。

2. 根拠法令

児童福祉法

湯梨浜町立児童館の設置及び管理に関する条例、管理運営に関する規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画】人権教育の推進

5. 本年度の計画効果

児童の健康増進と情操の豊かさが図られる。

【令和3年度評価】

児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図ることができた。

来館者数 R3 1,516人(1月末時点)

R2 1,925人

6. 財源の説明

【一般財源】 4,293千円

【中不見門叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 281	3, 281	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	471	471	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	117	117	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	15	15	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	90	90	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	241	241	25 寄附金		
11 役務費	62	62	26 公課費		
12 委託料	16	16			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 293	4, 293

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			
40	•		

	쁴 』			
	部			実施計画
実施	章		96 7	計 上 額
計画	節		90 J	
	細節			

03款 02項 05目 001500000事業 浜児童館管理運営経常経費

当初予算

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

前々年度決算

|生涯学習・人権推進課(生涯

915

260

655

前年度現計

款	05	農林才	〈産業費	項	01 農	業費			目	06	農	業施設管理費	ŧ			
	大	0112	はわいトレーニン	グセンター管	管理経常	:経費	(簡略番号	를 : 010	0264)			区 分 事業費 」 国庫支出金				
事業	中											事業費				
事 未	小										財					
	細										源	県支出金				
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31		現·継続 🛭	継続	臨·経	経	常		内	地方債				
経費[≅分	経常的	り 経費	事業	美の種類						訳	その他				
補助単独	区分			目	的区分	農-業-農業	美農村整備	E .			하	一般財源				

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

施設の光熱水費、建物共済等の維持管理費。

695.000円 (消耗品費20,000円、光熱水費625,000円、修繕料50,000円)

役務費 58,000円 (モップ交換手数料18,000円、建物災害共済40,000円)

委託料 81,000円(消防用設備・清掃委託81,000円)

【事業の必要性】

町民のスポーツを通じた健康増進とスポーツによる人材育成及び生涯スポーツの普及 と推進を図るための施設として維持管理することが必要。

2. 根拠法令

湯梨浜町農林漁業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例・施行規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】 良好な施設の提供が図られる。

【令和3年度評価】

町民のスポーツを通じた健康増進とスポーツによる人材育成及び生涯スポーツの普及 と推進を図るための施設として定期的な点検、整備、清掃等、維持管理を実施し良好な 施設提供に努めた。

- ・年間利用件数 650件(定期利用団体12団体、その他一般利用)
- 年間利用者数 7,958人(見込み)
- 6. 財源の説明

【使用料】 334千円 【一般財源】 500千円

【補助金】	•		,
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】 実施計画 部 実施 計上額 章 118 計画 節

05款 01項 06目 011200000事業 はわいトレーニングセンター管理経常経費

글모	
ᇝ	一
	一般知识
7 -	

本年度当初

834

334

500

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	695	695			
11 役務費	58	58			
12 委託料	81	81	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	834	834

|所属 ||0101012700-0000

915

260

655

比較

 $\triangle 81$

74

 $\triangle 155$

前年度当初

【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010301202	農林漁業者トレーニングセンタ	334	26

歳出予算事業概要書

源

(単位:千円) 03 公園費 所属 0101012700-0000 |生涯学習・人権推進課(生涯

前年度当初

本年度当初

12, 300

3,000

8,616

684

款	07	土木星	E CONTRACTOR OF THE PROPERTY O	項	04 都	市計画費			目
	大	0021	東郷運動公園指定管理等	辞経費			(簡略番	号:02	9450)
事業	中								
尹未	小								
	細								▽告
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31		見·継続	継続	臨·経	経	常
経費図	≅分	未設定	<u> </u>	事業	美の種類	未設定			
甫助単独	区分			目	的区分	土-都-公園	費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

平成30年4月から令和5年3月までの5年間、施設の運営・管理を株式会社チュウブを 指定管理者制度に選定し委託している。3期5年目(最終年)となる。 指定管理委託料 12.300.000円

(内訳) 収入計16,000千円 (施設使用料等3,700千円 指定管理委託料12,300千円) 支出計16.000千円(人件費7.655千円 委託費1.850千円

原材料費600千円 管理費等5.895千円)

【事業の必要性】

民間事業者の視点・経験を活かして施設の魅力を最大限に活用しながら、大会や合宿 等を誘致し利用者の増加を図り、町のスポーツ振興及び観光産業等の活性化を図る為。

2. 根拠法令

湯梨浜町都市公園条例・湯梨浜町東郷運動公園施設の設置及び管理に関する規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】町のスポーツ振興及びスポーツを拠点とした観光産業等の活性化が図られる。

【令和3年度評価】

民間事業者のノウハウで、新型コロナ対策を行いながら大会や合宿の誘致が図られた。 町の魅力発信・施設の利用促進と町のスポーツ振興及びスポーツを核とした観光産業へ の経済効果にも寄与している。(R3年度委託料12,300千円)

- ・施設利用者数(見込) 町内者 3.411人、町外者 22.896人 合計 26.307人 21.632人 30.742人) 9.110人、
- ・合宿利用者数(町内旅館宿泊利用者数) 500泊を誘致。 (R2 260泊)
- 6 財源の説明

1千円(アーチェリー協会の倉庫設置に伴う土地占用料1.344円) 【使 用 料】

【繰入金】8.615千円(ふるさと湯梨浜応援基金)

【地 方 債】3.000千円(過疎対策事業債(東郷運動公園))

【一般財源】 684千円

丿 計 12, 300 12, 300 12, 300 3,000 7,213 1,403 6,910

 $\triangle 4,403$

前年度現計 前々年度決算

5, 390

比較

【事業費内訳】

区分

事業費

国庫支出金 県支出金

地方債

その他

一般財源

【尹未良內訊】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	12, 300	12, 300			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12, 300	12, 300
Filt to place a 1 to 3					

5,087

【特定財源の内訳】 財源 科目名称 本年度当初 前年度当初 科目コード 使用料 13010502002 運動公園使用料 7, 212 繰入金 18021401001 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 8,615 地方債 21010604017 過疎対策事業債(東郷運動公園 3,000

【補助筮】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

実施計し	画】			
	部			実施計画
実施	章		133	計 上 額
計画	節			
	細節			

07款 04項 03目 002100000事業 東郷運動公園指定管理等経費

歳出予算事業概要書

本年度要求 本年度査定

9,019

9.019

款	07	土木隻	B	項	04 都	市計画費			目
	大	0022	東郷運動公園管理臨時經	译			(簡略番号	: 03	0761)
事業	中								
尹未	小								
	細								
事業期	間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	臨	時
経費[≅分	経常的	り 経費	事業	の種類	未設定			
補助単独	区分			目目	的区分	土-都-公園	費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

指定管理基本協定期間が令和4年度で満了となる為、指定管理協定を改めて締結するた め、選定委員会を開催する。

報信書 14. 400円

安全かつ計画的に施設の利用を促進するべく、公園整備(修繕等)をするために、社会 資本整備総合交付金を活用の要件である長寿命化計画の策定を実施。

【事業の必要性】

利用者の安全な利用、円滑な事業実施をするため、適切な維持管理が必要。

2. 根拠法令

湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例 同施行規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

民間事業者の視点を活かした大会や合宿の誘致などにより利用者並びに宿泊客の増加が 図られる。

【令和3年度評価】

テニス場コート改修等、利用者の安全かつ円滑な事業実施に資することができた。

6. 財源の説明

【支 出 金】 4,500千円(社会資本整備総合交付金)

【地 方 債】 4.500千円(過疎対策事業債) [東郷運動公園]

【一般財源】 19千円

03	公	園費			所属 010101	2700-0000 生	三涯学習・人権 推	進課(生涯
		区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事業	費	9, 019	693	8, 326	993	34, 290
	財	国庫	支出金	4, 500		4, 500	300	
	源	支 県	出金					
	内	地	方債	4, 500		4, 500		
	訳	そ	の他					
	ᆳ		段財源	19	693	△674	693	
	[=	事業費	内訳】					

本年度査定

	節	本年度要求
1	報酬	
2	給料	
`	BM 早 イ ル /が	

16 公有財産購入費 17 備品購入費 18 負担金、補助及び交付金 03 職員手当等 04 共済費 19 扶助費 05 災害補償費 20 貸付金 06 恩給及び退職年金 21 補償、補填及び賠償金 07 報償費 15 22 償還金、利子及び割引料 15 08 旅費 23 投資及び出資金 09 交際費 24 積立金 10 需用費 25 寄附金 26 公課費 11 役務費 9,004 27 繰出金 12 委託料 9,004 13 使用料及び賃借料 予備費

4 11.4 2 1 2 1				
15 原材料費				
【特定財源の内訳】				

14 工事請負費

E 1 1 /C // 1 // 1 / 1 / 1 / 1 / 1				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020401001	社会資本整備総合交付金	4, 500	
地方債	21010604016	過疎対策事業債(東郷運動公園	4, 500	

合 計

補	助	金	

補助金等の名称				
補助基本額	補助	小 率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	122	計上額
計画	節	133	
	細節		

07款 04項 03目 002200000事業 東郷運動公園管理臨時経費

歳出予算事業概要書

/ DV / LL.		-	_	`
(単位	•	千	ш	1

/ 1			<u> </u>										
款	09	教育星	ŧ	項	04 社	会教育費			目	01	社	会教育総務費	劃
	大	0010	社会教育総務経常経費				(簡略番号	ታ : 01	4855)			区 分	
事業	中											事 業 費	
尹未	小										財	国庫支出金	
	細										源	県支出金	
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経	常		内	地方債	Γ
経費	≅分	経常的	り 経費	事業	きの種類	未設定					訳	その他	Ī
補助単独区分				目	的区分	教-社会教	育費				ᆳ	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【概要】

生涯学習・人権推進課が行う社会教育事業推進のため、事務局職員として関係業務を行 うパートタイム会計年度任用職員2人の給与等と、令和4年4月の成年年齢引き下げにより 新たに成年となる18歳を迎える者に対する啓発等を行う通知の経費を計上するもの。

【必要性】

生涯学習・人権推進課が行う事業推進の確実な遂行のために、人的措置が必要である。 また、成年年齢引き下げにより新たに成年となる18歳を迎える者に、大人としての自覚を 促す必要がある。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【計画】

社会教育計画実施事業を行う。また、成年年齢引き下げにより新たに成年となる18歳を 迎える者に対する啓発等を行う。

【効果】

社会教育事業全般にかけて、着実な事業実施が図られる。

成年年齢引き下げにより新たに成年となる18歳を迎える者に、大人としての自覚を促す ことができる。

【令和3年度評価】

社会教育全般の事務補助及び文化財保存活用事業(十万寺城発掘調査等)の補助を行い 円滑な事業・事務の遂行が図れた。

6. 財源の説明

【一般財源】5.040千円

Л	1	云狄月砣份复	[内局 010101.						
Ī		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算			
		事 業 費	5, 040	2, 496	2, 544	4, 918	2, 241			
	財源	国庫支出金								
		県支出金								
	内	地方債								
	訳	その他								
	訓	一般財源	5, 040	2, 496	2, 544	4, 918				
	7 ±	**								

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 492	3, 492			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	670	670			
04 共済費	648	648	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	148	148	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	60	60	25 寄附金		
11 役務費	22	22	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5, 040	5, 040

【特定財源の内訳 財源]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【姑曲春】				

【補助金】						
補助金等						
補助基	本額	1	補助率	補助	金額	
【実施計画	画】					
	部					、 実施計画
実施	章				7 151	計上額
計画	節				(131	Л

09款 04項 01目 001000000事業 社会教育総務経常経費

当初予算

歳出予算事業概要書

【特定財源の内訳】

111111		-	_	\
(単位	٠	千日	щ)

|生涯学習・人権推進課(生涯

572

572

前年度現計 | 前々年度決算

款	09	教育售		項	04 社:	会教育費		目	01	社	会教育総務費	劃
	大	0012	成人式開催費				(簡略番号	: 014874)			区 分	Γ
事業	中										事 業 費	Г
尹未	小									財	国庫支出金	
	細								1 1	源	県支出金	Γ
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経常		小	地方債	Γ
経費図	☑分	未設定	<u> </u>	事業	(の種類					訳	その他	Г
補助単独	区分			目	的区分	教一社会教育	育費			八百	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

令和5年20歳を祝う会(仮称) (平成14年4月2日~平成15年4月1日生まれの町内在住者ま たは町内小中学校卒業生、約201人を対象に、令和5年1月3日ハワイアロハホールで実施予 定)に要する経費。

(主なもの)

報償費 466,000円 (記念品代 156,000円、記念写真代 305,932円 等)

47.000円 (成人式のしおり 26.400円、生花 18.000円 等) 需用費

役務費 53.000円 (郵便代 52.006円)

【事業の必要性】

20歳という年齢は、飲酒や喫煙を含めすべての年齢制限がなくなる節目の年齢であり、 自分に責任を持つことのできる自立した社会人として成長した青年を町全体で祝い励ま す。また、なつかしい仲間と顔を合わせることで、ふるさとへの愛着を育む機会となる。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

20歳という節目の年に、自分に責任を持つことのできる自立した社会人として成長した青 年を祝い励ます会を開催し、なつかしい仲間と会うことで、ふるさとへの愛着を育むこと ができる。

【令和3年度事業評価】

令和3年成人式は、新型コロナウイルスの影響で令和3年1月3日から9月19日に延期、さら に12月19日に再延期し、開催した。出席者73名(対象者170名)

令和4年成人式は、予定通り令和4年1月3日に開催した。出席者160名(対象者20名)

6. 財源の説明

【一般財源】 566千円

川又 只了 //示	300	312		314	
【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	466	466	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	47	47	25 寄附金		
11 役務費	53	53	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	566	566

| 所属 ||0101012700−0000

572

572

比較

 $\triangle 6$

 \wedge 6

前年度当初

本年度当初

566

566

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初						

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

大 心 司 1	<u> </u>			
	部			実施計画
実施	章		152	計 上 額
計画	節			
	細節			

09款 04項 01目 001200000事業 成人式開催費

歳出予算事業概要書

内

訳

地方債

その他

一般財源

1	社会教育総務署	₹		2700-0000	生涯字習・人権推	E進課(生涯
ľ	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
I	事 業 費	243	243		110	20
I	財国庫支出金					
	県支出金					

243

243

(単位:千円)

110

款 09 教育費 項 | 04 | 社会教育費 目 01 大 | 0205 | 町女性団体連絡協議会補助金 (簡略番号:015226) 中 事業 小 事業期間 令 4. 4. 1~令 5. 3.31 新規·継続 臨·経 経常 経費区分 未設定 事業の種類 未設定 補助単独区分 目的区分 教一社会教育費

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

各地域の食生活改善推進員協議会や更生保護女性会など14の女性団体で構成する、湯梨 浜町女性団体連絡協議会の運営に要する経費の補助を行う。

主な活動:女性フォーラムの開催、広報紙「白鳥」作成、クリーン活動、国際交流、

視察研修、町長と語る会

補助金 243.000円

【必要性】

女性団体を支援することで、町内女性の能力向上と地域社会の発展に寄与するため。

- 2. 根拠法令 社会教育法
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

女性フォーラムの開催、広報紙「白鳥」の作成、夕日ハイク等への協力、各支部の活動、 視察研修、町長と語る会など

【事業の効果】

町内女性の活動支援と地域社会の発展に資することができる。

【令和3年度事業評価】

最も大きなイベントである女性フォーラムは新型コロナウイルスの影響で中止となった が、各種研修活動を支援することで、女性の地域社会での活躍を推進することができた。

6. 財源の説明

【一般財源】243千円

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	243	243
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	243	243

【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【補助会】	·			

補助金等						
補助基為	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7 1	52	計上額
計画	節			()	52	

09款 04項 01目 020500000事業 町女性団体連絡協議会補助金

当初予算

歳出予算事業概要書

(単位		-	\Box	1	
(111 / 111 / 111 / 111 / 111 / 111 / 111 / 111	•	千	ш	1	
\ 			ıJ	,	

生涯学習・人権推進課(生涯

款	09	教育星	B.	項	04 社:	会教育費		目	01	社	会教育総務費	₽
	大	0208	全国大会等派遣補助金				(簡略番号	: 015234)			区分	
事業	中										事 業 費	
尹未	小									財	国庫支出金	
	細									源	県支出金	
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	臨時		内	地方債	
経費[☑分	未設定	Ē	事業	の種類					訳	その他	
補助単独	区分			目目	的区分	教-社会教育	育費			八百	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

スポーツ又は文化に係る全国規模の大会に参加する選手・演奏者・指導者等に対し、 参加費・交通費、宿泊費を補助対象経費として、補助金の交付を行う。

補助金 400,000円 (全国大会:補助金上限一人当たり20,000円 20人予定)

【事業の必要性】

本町社会教育及び社会体育の振興発展に寄与するため。 全国規模の大会に出場する者への経済的負担を軽減し、町として応援、支援するた

2. 根拠法令

湯梨浜町全国大会等派遣補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

大会へ参加する者の経済的負担を軽減し、大会等に参加しやすい環境整備を図ることで 本町社会教育及び社会体育の振興発展に資することができる。

【令和3年度評価】

小、中学生を中心に全国大会出場者に対し補助金を交付し大会等に参加し やすい環境整備を図ることができた。

令和3年度末 見込 9競技 33名 630千円 R2年度 3競技 21名

R1年度 6競技 16名

6. 財源の説明

【一般財源】 400千円

_		•			_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	400	520	△120	590	414
財	国庫支出金					
原	県支出金					
内	地方債					
沢	その他					
71	一般財源	400	520	△120	590	
[=	事業費内訳】					

所属 0101012700-0000

【爭業質	内訳』
	h-h-

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	400	400
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	400	400

r	#土	۰	H-	话	M	т	=□ \	ı
L	17	朼	炽	꺄	U)	內	訳)	L

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

7 1 +		Δ	•
【補	뫼	77	

1111-25			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章	/	152	計 上 額
計画	節		102	
	細節			

09款 04項 01目 020800000事業 全国大会等派遣補助金

歳出予算事業概要書

款	09	教育售	E C	項	04 社会	会教育費			目	Γ
	大	0211	放課後こども教室推進事	業			(簡略番	号:04	0369)	Ī
事業	丑									1
尹禾	小									1
	細									1
事業基	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経	常	Ī
経費	≅分	経常的	り 経費	事美	美の種類	未設定				Ī
補助単独	岖分		_		的区分	教一社会教育	禬			Ī

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

町内で放課後子ども教室を開設。東郷地域2箇所(舎人、大介)、羽合地域3箇所(長瀬 、東田後、橋津)の計5教室を開設し、各教室に学習アドバイザー、安全管理員を配置し て取り組む。事業に係る経費の2/3が県補助金。

【事業の必要性】

放課後や長期休暇等に公民館等を活用し、子ども達の安全な居場所を設け、地域の方々 の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツや地域住民との交流活動等の取組みを実 施することにより、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを 推進するために実施する。

2. 根拠法令

社会教育法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【今年度の事業計画】

子ども教室の開設を行い、活動拠点(居場所)の確保、放課後等の学習指導、自然体験 活動支援、文化活動支援など子ども達の放課後活動の充実とともに、地域社会全体で様々 な教育支援活動の実施により、地域の教育力の向上が図られる。

【R3年度評価】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、東田後区寺子屋子ども教室が休止し 室でも感染症拡大中は休止するなど実施回数は減ったが、できる範囲内で放課後等 りや家庭学習支援の環境作りが図られた。

6. 財源の説明

【県補助金】1.786千円 学校・家庭・地域連携協力推進事業(放課後子ども教室) 【一般財源】 893千円

、他教 学の見守	

							\ <u> </u>
01	社	会教育総務費	ŧ	所属 0101012	2700-0000 生	E涯学習・人権推	推課(生涯
	区分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費 2,6		2, 679	2, 893	$\triangle 214$	1, 319	1,888
	財	国庫支出金					
	源	県支出金	1, 786	1, 928	△142	878	
	内	地方債					
	訳	その他					
	八	一般財源	893	965	△72	441	

_【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	2, 559	2, 559	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	120	120	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,679	2,679

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803030	学校家庭地域連携協力推進事業	1, 786	1, 928
【補助会】				

補助金等		学校	・家庭・地域選		生事業費補助金			
補助基	本額		2,679	補助率	66.6%	補助金額		1, 780
【実施計〕	画】							
	部							実施計画
実施	章					7 1	53	計 上 額
計画	節						υ Л	
	細節							

09款 04項 01目 021100000事業 放課後こども教室推進事業

歳出予算事業概要書

<u> </u>			ヨ忉丁昇												
款	09	教育費	Ī	項	[04 社会	:教育費		目	02	公民	館費		所属 0101012	800-0000 中	央公民館
	大	0010	中央公民館管理	運営経常経費	Ę		(簡略番号	: 015325)		Z	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度理
事業	中									事	業 費	10, 194	10, 459	$\triangle 265$	
争未	小									財	国庫支出金				
	細									源一	県支出金				
事業				31 第	f規·継続 📗	継続	臨·経	経常		内一	地方債				
経費[区分	経常的	7経費	事	業の種類					訳	その他	780	949	△169	
補助単数	虫区分				目的区分 🖟	负一社会教	育費			訓	一般財源	9, 414	9, 510	△96	
7 車 4	ᆂᄪᆂ	E 1	-						_	了 由 è	坐井山 1				•

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

施設の保守点検及び修繕、警備員等賃金、施設の光熱水費等の維持管理費 利用者への良好な施設提供をするための備品購入費等

【事業の必要性】

生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に施設を提供するため。

【実施期間】令和4年度

【全体事業費】10.194千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわたり学び続ける環 境づくり)

5. 本年度の計画効果

【計画】施設の維持管理を行う。

【効果】生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。

【令和3年度評価】

施設の保守点検や修繕等維持管理を行い、社会教育活動の場所及び地域の拠点施設と して、多くの利用者に良好な施設の提供を行った。

6. 財源の説明

【使用料】 573千円 【諸 収 入】 207千円 【一般財源】9.414千円

4 4	、		別周 0101012	<u> 2800-0000 4</u>	大公氏品	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	10, 194	10, 459	$\triangle 265$	9, 914	10, 233
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	780	949	△169	399	
八	一般財源	9, 414	9, 510	△96	9, 515	

(単位:千円)

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 055	3,055			
02 給料			17 備品購入費	789	789
03 職員手当等	318	318	18 負担金、補助及び交付金	6	6
04 共済費	337	337	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2, 940	2,940	25 寄附金		
11 役務費	697	697	26 公課費		
12 委託料	1,694	1,694	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	358	358	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	10 194	10. 194

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602001	中央公民館使用料	573	712
諸収入	20050302011	中央公民館雑入	189	222
諸収入	20050302474	自動販売機使用電気料(中央公	18	15
【補助会】		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

【邢助亚】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

【天旭门	쁴◢			
	部			実施計画
実施	章		154	計 上 額
計画	節		154	
	細節			

09款 04項 02目 001000000事業 中央公民館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

(単位:千円) 当初予算 款 09 教育費 目 02 公民館費 所属 0101012800-0000 中央公民館 項 | 04 | 社会教育費 (簡略番号: 015371) 大 0011 中央公民館管理運営臨時経費 中 事業 小 細 事業期間 令 4. 4. 1~令 5. 3.31 新規·継続 継続 臨·経 臨時 経費区分 未設定 事業の種類 未設定 補助単独区分 目的区分 教一社会教育費

【事業概要】

現年

- 1. 事業の概要と必要性
 - 【事業概要】下記の工事等を行い、施設利用者の安全安心・利便性を図る。
 - ①中央公民館ホール及び通路ブラケット照明器具取替工事(LEDに取替)
 - ②中央公民館第2研修室照明器具取替工事(LED)に取替)
 - ③中央公民館多目的ホール照明器具取替工事(LEDに取替)
 - 【事業の必要性】生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に施設を提供する。
 - 【実施期間】令和4年度 【全体事業費】3.526千円
- 2. 根拠法令
- ①②社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連
 - 【第4次総合計画】

志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわたり学び続ける環 境づくり)

- 5. 本年度の計画効果
 - 【本年度の計画】
 - ①中央公民館ホール及び通路ブラケット照明器具取替工事(LEDに取替)
 - ②中央公民館第2研修室照明器具取替工事(LEDに取替)
 - ③中央公民館多目的ホール照明器具取替工事(LEDに取替)
 - 【事業の効果】

生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。

【令和3年度評価】

大講堂照明器具のLED化、大講堂音響設備の取替を行い、老朽化した施設を社会教育活 動の場として、利用者に良好に提供するための安全管理に努めた。

6. 財源の説明

【地 方 債】3,100千円(過疎対策事業債)

【一般財源】 426千円

	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算						
	事 業 費	3, 526	8, 637	$\triangle 5,111$	8, 254	4,602						
財	国庫支出金		567	$\triangle 567$	862							
源	県支出金											
内	地方債	3, 100	4,800	△1,700	4, 800							
訳	その他											
八	一般財源	426	3, 270	△2,844	2, 592							
【事業費内訳】												

【争耒貸內訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	380	380	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	3, 146	3, 146			
15 原材料費			合 計	3, 526	3, 526

【特定財源の内訳】

TI TO ME TO THE TOTAL THE TOTAL TO THE TOTAL TOTAL TO THE				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応		567
地方債	21010603002	地域活性化事業債(中央公民館		4,800
地方債	21010603018	過疎対策事業債(中央公民館整	3, 100	

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		155	計 上 額
計画	節			
	細節			

09款 04項 02目 001100000事業 中央公民館管理運営臨時経費

歳出予算事業概要書

見年_		当初予算									(<u>.単位:千円)</u>
款	09	教育費	項 04 社会教育費	目	02	公臣	民館費		所属 0101012	2800-0000	中央公民館	
	大	0014 中央公民館全体事業		(簡略番号:033666)	I [2	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中					H.	事業費	1, 036	1, 035		1 747	728
尹禾	小					財	国庫支出金					
	細					源一	県支出金					
		令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規·継続 継続	臨·経 経常			地方債					
径費[区分	経常的経費	事業の種類未設定			内一訳一	その他					
	独区分		目的区分 教一社会教	(育費		八	一般財源	1,036	1,035		1 747	
【事業	集概	要】	-		_	【事	業費内訳】	•				
[. E	事業0	の概要と必要性					節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	▲本年度査定

【事業概要】

60歳以上の町民を対象とした「湯梨浜文化大学」や囲碁・将棋大会、ゆりはま文化芸 能祭(住民作品展・芸能大会)等を実施し、住民参加による事業の推進とコミュニティ形 成の支援を行う。

【事業の必要性】

町民全体を対象とした教育や文化に関する各種事業を実施し、住民の交流や文化の向上 等を図るため必要である。

【実施期間】令和4年度

【全体事業費】1.036千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

湯梨浜文化大学…教養コースと趣味コース(グラウンド・ゴルフ等)の講座の開催。 ゆりはま文化芸能祭…文化芸能の発表の場として、住民作品展・芸能大会を開催。 囲碁・将棋大会…囲碁・将棋の愛好者を募り年1回開催する。

【事業の効果】

住民の教養や文化の向上及び住民相互の交流を深めることができる。

【令和3年度評価】

湯梨浜文化大学(会員数274人)

住民作品展(11/17~11/23開催 785人 1.206点出展)

芸能大会(11/21開催 29団体 162人出演)

※令和3年度もコロナウイルス感染予防対策のため午前のみの開催としたが、昨年より 出展者・出演者の数を増やし盛大に開催できた。さらに町民相互の交流が図られた。

6. 財源の説明

【一般財源】1.036千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	870	870	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	3	3	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	80	80	25 寄附金		
11 役務費	83	83	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,036	1,036
「特字財源の内部】					

【特定財源の内訳	1			
【特定財源の内訳 財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【補助金】				

補助金等	の名称				
補助基	本額		補助率	補助金額	
【実施計	画】				
	部				実施計画

	部			美施計画
実施	章		155	計上額
計画	節			
	細節			

09款 04項 02目 001400000事業 中央公民館全体事業

歩 山 マ 体 古 来 畑 田 書

	4年月		l 一般会計 当初予算				17昇	手	₹	・「似安さ	=					(単位: 千円)	١
<u>年</u> 款	09	教育費		┃ 項 ┃04 社会	:教育費		目	02	2 公	民館費			所属 010101	12800-0000	中央公		<u> </u>	_
	大	0016	東郷地域各種事業			(簡略番号	: 015379)			区分	本年	度当初	前年度当初	比較	前:	年度現計	前々年度決算	
業	中									事 業 費		4, 177	4, 206	$\triangle 2$	9	3, 929	3, 64	15
**	1 11								財	国庫支出金								
	細								源	県支出金								_
		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	経常		内	地方債								_
聲	区分	未設定	<u> </u>	事業の種類					訳	その他								
	独区分			目的区分	教-社会教育	育費		ĺ	ᆳ	一般財源		4, 177	4, 206	$\triangle 2$	9	3, 929		
事	集概 戛	된							【事	『業費内訳 】								
. 1	事業₹)概要と	こ必要性							節		本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度査定	Ē
=	事業根	援要】								報酬		3, 389	3, 389	16 公有財産購				
			乞実させるため、地域活性							給料				17 備品購入費				
			ノた教室や講座、講演会等							職員手当等				18 負担金、補助及	び交付金			
			民館運営委員会を開催し、							共済費		11		19 扶助費				
Ý	丢性孔	推准員	B4人,成人教育42回。家J	庭•青少年教育7	'回 体育 • i	レクリエーシ	/ョン9回		05	災害補償費				20 貸付金				

06 恩給及び退職年金

13 使用料及び賃借料

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

14 工事請負費

1 百 日 村 料 弗

【補助金】 補助金等の名称

補助其太額

08 旅費

【事業の必要性】

町民のニーズを把握しながら実生活に即した教育や文化等に関する各種事業を実施し、 もって住民の教養や交流促進を図るため。

【実施期間】令和4年度

出前講座 4地区×5回

【全体事業費】4,177千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

成人教育…伝統文化の継承や心豊かにする趣味講座、健康教室等楽しく学習する。 家庭・青少年教育…家庭教育や自然体験等を実施し、地域で青少年を育てる。 体育・レクリエーション…誰でも気軽に参加できるスポーツ教室等を開催する。 出前講座…各地区において、各種講座等を開催し、地域住民の交流促進を図る。

【事業の効果】住民の教養等の向上及び生活文化の振興が図られる。

【令和3年度評価】

住民の関心が高い「健康」や「趣味」などを中心とした事業を実施し、また、健康マー ジャン教室など今までにない教室を開催し社会教育の充実を図った。

6. 財源の説明

【一般財源】4.177千円

10 床材料复			4,111	4,111
【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

21 補償、補填及び賠償金

스 화

補助金額

1 177

638 22 償還金、利子及び割引料

60 23 投資及び出資金

24 積立金

27 繰出金

予備費

66 25 寄附金

13 26 公課費

1111 A) E.	TIHA					
実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章				155	計上額
計画	節				100	
	/m /r/r	 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		_		ı

補助率

09款 04項 02目 001600000事業 東郷地域各種事業

638

60

66

当初予質

歳出予算事業概要書

(単位:千円) 所属 0101012800-0000 中央公民館

前年度現計

494

142

352

本年度当初 前年度当初

135

前々年度決算

比較

 $\triangle 6$

17

 $\triangle 23$

款	09	教育售	ŧ	項	04 社:	会教育費		目	0:	2 公	民館費
	大	0032	文化団体協議会等補助	力金			(簡略番-	号:015422	2)		区 :
事業	丑										事業
争未	小									財	国庫支
	細									源	県支と
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31		規·継続	継続	臨·経	経常		内	地方
経費	≅分	未設定	Ē	事美	業の種類	未設定				訳	その
補助単独	区分		_	目	的区分	教-社会教育	î費	-		ᇌ	一般則

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

加盟文化サークル等の活動に要する費用の助成、加盟団体相互の学習、会員拡大事業、 住民作品展・芸能大会の開催、協議会たよりの発行を行うものである。 43団体×6,000円

【事業の必要性】

地域における文化の振興育成、普及、向上並びに各種文化団体相互の連携と親睦を図り 地域の文化発展に寄与する。

【実施期間】令和4年度

【全体事業費】 488千円

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

ゆりはま文化芸能祭の開催(住民作品展11/16~11/23、芸能大会11/20)

協議会だよりの発行(3月予定)

会員研修(年2回予定)

【事業の効果】

地域の文化団体の活動を支援することにより、住民の社会参加、文化振興に寄与するこ とができる。

【令和3年度評価】

ゆりはま文化芸能祭という祭典期間で作品展を実施することにより、地域の文化発展に 寄与することができた。

会員拡大事業を創設、事業実施し協議会の活性化を図った。

R3年度 43団体

6. 財源の説明

【県支出金】 135千円(市町村創生交付金)

【一般財源】 353千円

科目コード

本年度当初

488

135

353

【補助金】 補助金等の名称 市町村創生交付金 (文化団体協議会育成補助金) 補助基本額 補助率 27.5% 補助金額 135

15020803210 市町村創生交付金(文化団体協

(実施計画) 実施計画 部 実施 計上額 章 155 計画 節

09款 04項 02目 003200000事業 文化団体協議会等補助金

1	#	H]	7
æ	至毋	ᇄ	ᇎ	-1
1 =				

区分 事業費

国庫支出金 県支出金

地方債

その他 一般財源

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1		16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	488	488
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	488	488

科目名称

前年度当初

494

118

376

【特定財源の内訳】

令和 4年度 001 一般会計 **业加**子管

歳出予算事業概要書

現年			当初予算										(単位:千円)
款	09	教育星	\$	項 04 社会教育費		目	02 公	:民館費		所属 010101	2800-0000 中	央公民館	
	大	0110	羽合分館管理運営経常経	:費	(簡略番号	: 015455)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中							事 業 費	6, 075	6, 201	△126	6, 019	5, 34
争未	小					財		国庫支出金					
	細						源	県支出金					
事業:			4. 1~令 5. 3.31	新規·継続 継続	臨·経	経常	一次	地方債					
経費	区分	未設定	Ē	事業の種類未設定			=D	その他	354	319	35	319	
補助単	独区分	•		┃ 目的区分 教-社会	教育費		一	一般財源	5, 721	5, 882	△161	5, 700	

【事業費内訳】

03 職員手当等

05 災害補償費

06 恩給及び退職年金

13 使用料及び賃借料

【特定財源の内訳】

財源

使用料

諸収入

14 工事請負費

15 原材料費

01 報酬

02 給料

04 共済費

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

08 旅費

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

会計年度任用職員・警備員報酬並びに施設の光熱水費及び館内清掃・修繕などの維持管 理費。

【事業の必要性】

生涯学習及び社会教育の拠点として良好に施設を提供するため。

【実施期間】 令和4年度

【全体事業費】 6.075千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

施設の維持管理を行う。

【事業の効果】

生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。また、町民が集いやすい 施設として、コミュニティー機能を強化する。

【令和3年度評価】

施設の保守点検や修繕等維持管理を行い、社会教育活動の場所及び地域の拠点施設と して、多くの利用者に良好な施設の提供を行うことができた。

6. 財源の説明

【使用料】 312千円 【諸 収 入】 42千円 【一般財源】 5.721千円

【補助金】						
補助金等						
補助基準	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			1 1 5	55	計上額
計画	節		-	1	,	

(畄位,壬田)

本年度要求 本年度査定

6,075

本年度当初 前年度当初

312

6,075

298

21

09款 04項 02目 011000000事業 羽合分館管理運営経常経費

本年度要求┃本年度査定

2,561 16 公有財産購入費

324 19 扶助費

20 貸付金

24 積立金

予備費

1,738 25 寄附金 121 26 公課費

853 27 繰出金

科目名称

中央公民館羽合分館使用料

106

17 備品購入費

318 18 負担金、補助及び交付金

21 補償、補填及び賠償金

22 償還金、利子及び割引料

合 計

54 23 投資及び出資金

2,561

318

324

54

1, 738

121

853

106

20050302011 中央公民館雑入

科目コード

13010602201

歳出予算事業概要書

年			当初予算		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	•	•		-				(単位:千円)
款	09	教育費	費	項 04 社会教育費	目	02	2 公	民館費		所属 0101012	800-0000 中	央公民館	
	大	0116	羽合地域各種事業		(簡略番号:015506))		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中							事 業 費	6, 680	6, 732	$\triangle 52$	6, 682	6, 28
#未	小						財	国庫支出金					
	細						源	県支出金					
	期間		4. 1~令 5. 3.31	★ 新規・継続 ★ 継続	臨·経 経常		内	地方債					
圣費[区分	未設定	定	事業の種類 未設定]	訳	その他					
	虫区分			 目的区分 教-社会教	: 育費]		一般財源	6, 680	6, 732	$\triangle 52$	6, 682	
【事業	美概 要	更】					【事	業費内訳】					

15 原材料費

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

羽合地域の社会教育・生涯学習を充実させるため、中央公民館羽合分館を拠点として地 域活性化推進員と連携し、各種の教室や講座、講演会等を実施し、町民に学習の場を提供

活性化推進員7人、成人教育16回、家庭・青少年教育14回、体育・レクリエーショ ン8回、出前講座28回。

【事業の必要性】

地域・町民のニーズを把握しながら、教育や文化に関する各種事業を実施し、教養を養 ったり地域住民の交流促進を図るものである。

【実施期間】令和4年度 【全体事業費】6.680千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

成人教育:心豊かにする趣味講座、健康教室など楽しく学習する。

家庭・青少年教育:体験学習、自然体験などを実施し、地域で青少年を育てる。

体育・レク:誰でも気軽にできるスポーツ、健康教室などを開催する。

出前講座:各地区において各種講座などを実施し、地域住民の交流促進を図る。

【事業の効果】

住民の教養等の向上及び生活文化の振興が図られる。

【令和3年度評価】

コロナ禍において十分な対策をとりながら住民の関心度の高い「健康」「趣味」等を 中心とした事業を実施し、社会教育の充実が図られた。

6. 財源の説明

【一般財源】6.680千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	5, 931	5, 931			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	18	18			
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	565	565			
08 旅費	74	74	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	77	77	25 寄附金		
11 役務費	15	15	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					

【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

合 計

6,680

6,680

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助金	額	
【実施計画】				

【天旭门】	쁴◢			
	部			実施計画
実施	章		156	計上額
計画	節		\mathcal{L}^{130}	
	細節			

09款 04項 02目 011600000事業 羽合地域各種事業

当初予算

歳出予算事業概要書

(単位:千円) 2 公民館費 所属 0101012800-0000 中央公民館

款	09	教育售	ŧ	項	04 社	会教育費			田	0
	大	0210	泊分館管理運営経常経費	,			(簡略番	号:01	5595)	Ì
事業	中									
争未	小									
	細]
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常	I
経費[≅分	未設定	Ē	事業	の種類	未設定				Ī
輔助単独	区分		-	目目	内区分	教-社会教育	膏			I

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

泊分館の改築完成に伴い泊分館での公民館事業を行い、社会教育活動の拠点として施設 の利用提供を行う。

会計年度任用職員及び警備員報酬、光熱水費、警備委託料や清掃委託料などの維持管理 経費。

【事業の必要性】

生涯学習及び社会教育の拠点として良好に施設を提供する。

【実施期間】令和4年度

【全体事業費】7.851千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

泊地域の生涯学習及び社会教育の拠点施設として、公民館活動を展開及び推進する。

【事業の効果】

生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。また、町民が集いやすい施 設として、コミュニティー機能を強化する。

【令和3年度評価】

泊分館の改築に伴い「青少年の家」で公民館事業を実施し、社会教育活動の場所及び 地域の拠点施設として、利用者に良好な施設の提供を行うことができた。

6. 財源の説明

【使用料】 69千円 【諸 収 入】 269千円 【一般財源】 7.513千円

	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	7, 851	2, 324	5, 527	2, 283	4, 787
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	338	143	195	86	
扒	一般財源	7, 513	2, 181	5, 332	2, 197	
7 =	世典出記					

Į.	₱	耒	貧	凶	訳	C.
				_		

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	2, 995	2, 995			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	318	318	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	325	325	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	27	27	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2, 365	2, 365	25 寄附金		
11 役務費	306	306	26 公課費	7	7
12 委託料	1, 233	1, 233	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	275	275	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7, 851	7, 851
【特定財源の内訳】					

【特定財	源の内	勺訳
------	-----	----

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602402	中央公民館泊分館使用料	69	
諸収入	20050302011	中央公民館雑入	220	125
諸収入	20050302473	自動販売機使用電気料(泊体育	13	18
諸収入	20050302475	自動販売機使用電気料(中央公	36	

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		 156	計 上 額
計画	節		130	
	細節			

09款 04項 02目 021000000事業 泊分館管理運営経常経費

		度 001 一般会			歳Ы	岀予算	事	業	概要書								
見年		当初予算 教育費	草 二													単位:千	-円)
款	09	教育費		項 04 社会教育		目	02	公民	己館費			所属 01010	12800-0000	中央公	民館		
	大	0211 泊分館管	管理運営臨時経費		(簡略番号	를 : 015646)		Σ	☑ 分	本年	F度当初 📗	前年度当初	比較	前年	年度現計	前々年度	決算
事業	中							事	事業 費		269			269	225		730
#未	1 //\								国庫支出金						224		
	細							源一	県支出金								
事業	期間		令 5. 3.31	│新規・継続 │ 新		臨時		内一	地方債								
		経常的経費		事業の種類未設定				訳	その他								
	独区分			┃ 目的区分 ┃ 教一社	会教育費				一般財源		269			269	1		
【事詞	集概要	₹]					_	【事	業費内訳】								
)概要と必要性							節		本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度	<u>. 査定</u>
<u> </u>	事業概							01 粛					16 公有財産				
	泊分	館改築完成に係る	半い、新泊分館の竣	俊工式及びオープニ ン	⁄ グイベントを開]催する。		02 糸					17 備品購入				
[-)必要性】							3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3				18 負担金、補助	カ及び交付金			
	新泊	分館の竣工式	及びオープニングィ	イベントを開催するこ	ことによって、生	涯学習の拠	(04 井	共済費				19 扶助費				
	点か	ぶ新しくなったこ	ことをPRできる。					05 多	災害補償費				20 貸付金				
(5	旲施期	間】令和4年月	度				(06 烃	恩給及び退職	年金			21 補償、補填				
[4	全体事	「業】269千円						07 粛	报償費		50	50	22 償還金、利子	2及び割引料			

08 旅費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

13 使用料及び賃借料

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

泊分館竣工式及びオープニングイベント(269千円)

【事業の効果】

泊地域に生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。

6. 財源の説明

【一般財源】 269千円

10 风用竹及い貝巾	∃1 11	1 加貝		
14 工事請負費				
15 原材料費		合 計	269	269
【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
1				

23 投資及び出資金

24 積立金

予備費

210 25 寄附金

9 26 公課費 27 繰出金

【補助金】				,		
補助金等						
補助基	本額		補助率	補助金額		
【実施計〕	画】					
	部				$\overline{}$	実施計画
実施	章			7	157 \	計上額
計画	節				15/	
	细饰					1

09款 04項 02目 021100000事業 泊分館管理運営臨時経費

210

歳出予算事業概要書

l年_			当初予算												<u>(単位:千円)</u>
款	09	教育	費	項 04 2	上会教育費		目	02	公	民館費		所属 0101012	2800-0000	中央公民館	
	大	0212	泊地域各種事業			(簡略番号	: 015658)		[区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
業	中								1	事 業 費	1, 217	1, 224	\triangle	7 1, 172	1,059
+ ₹	小								財	国庫支出金					
	細								源	県支出金					
	期間		. 4. 1~令 5. 3.31	新規·継続		臨·経	経常		内	地方債					
圣費 [区分	経常	的経費	事業の種類					=0	その他					
	虫区分			目的区分	教-社会教	: 育費			八	一般財源	1, 217	1, 224	\triangle	7 1, 172	
事第	美概 勇	更】							【事	業費内訳】					
. 틕	事業の	り概要	と必要性							節	本年度要求	は 本年度査定	節	本年度要認	求 本年度査定

【事業の概要】

社会教育の充実及び地域コミュニティーを高めていくため、泊分館を拠点に泊地域にお ける各種の教室や講座、講演会等を実施するものである。活性化推進員1人。 成人教育25事業(28回)、家庭・青少年教育5事業(5回)、体育・レク事業7事業(9回)、出 前講座4回。

【事業の必要性】

実生活に即した教育や文化に関する各種事業を実施し、もって住民の教養や地域住民の 交流促進を図るものである。

【実施期間】令和4年度

【全体事業費】1.217千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例。

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり生涯にわ たり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

地域活性化推進員、公民館運営委員と連携し、さらなる事業推進と活性化を図る。

- ・成人教育:心豊かにする講座等楽しく学習する。
- ・家庭・青少年教育:自然体験などを実施し、地域の青少年を育てる。
- ・体育・レク:誰でも気軽にできるスポーツ教室等を開催する。

【事業の成果】

住民の教養等の向上及び生活文化の振興が図られる。

【令和3年度評価】

住民の関心度の高い健康、趣味等を中心とした事業を実施し、社会教育の充実が図られ た。

6. 財源の説明

【一般財源】 1.217千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	848	848	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	3	3	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	315	315	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	8	8	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	35	35	25 寄附金		
11 役務費	8	8	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 217	1, 217

【特定財源の内訳 財源]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【補助金】				

補助基	本額		補助率	補助金額	Į	
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7	157	計上額
計画	節				107	/

09款 04項 02目 021200000事業 泊地域各種事業

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	09	教育售	ŧ	項	04 社:	会教育費			目
事業	大	0264	湯梨浜みんなのげんき	館事業			(簡略番	号:04	3358)
	中								
尹未	小								
	細								
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	臨	時
経費	≅分	経常的	り 経費	事業	美の種類				
補助単独	区分		_	目	的区分	教-社会教育	·費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の必要性】

近年、健康寿命の延伸を目標にさまざまな健康づくり事業を実施しているが、参加者数 の減少や固定化など、さまざまな課題がある。このため、令和4年1

月から民間事業者と連携し、幅広い年代のニーズやフレイル対策などの課題に対して、よ り効果的・横断的に取組むための調査を開始。あらゆる世代が生き生きとした生活を送る ため、令和4年4月開館予定の中央公民館泊分館内「湯梨浜みんなのげんき館」を核に、 町民の健康の増進、運動習慣の定着を図るための総合的な施策を展開する。

【事業の概要】

①地域おこし協力隊(トレーナー)報酬等 5.269千円

②泊分館等を活用した運動教室

1.440千円 600千円

③住民ニーズ調査

④健康づくりコンサルタント委託業務

9.726千円

⑤アスリートによる青少年スポーツ教室

1.000千円

⑥トレーニング器具購入(高齢者向け)

7.692千円

⑦湯梨浜町みんなの元気推進会議の設立 180千円

2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例 湯梨浜みんなのげんき館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

中央公民館泊分館のトレーニングルーム等の活用、健康に関する町民の意向調査に基づ く今後の地域資源を活かした健康づくり事業、健康課題の解決に向けた全町的な取り組み につなげることができる。

6. 財源の説明

【国補助金】11.594千円 【使用料】 2.020千円 【諸 収 入】 810千円 【一般財源】18.898千円

二公	大									
		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算				
	事 業 費	33, 322		33, 322						
財	国庫支出金	11, 594		11, 594						
源	県支出金									
内	地方債									
訳	その他	2, 830		2, 830						
訓	一般財源	18, 898		18, 898						
	- 40 1									

【事業費内訳】

【尹未貝內扒】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 984	3, 984			
02 給料			17 備品購入費	7,692	7,692
03 職員手当等	518	518	18 負担金、補助及び交付金	4, 335	4, 335
04 共済費	767	767	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,620	1,620	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	251	251	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	261	261	25 寄附金		
11 役務費	632	632	26 公課費		
12 委託料	12, 593	12, 593	27 繰出金		
	669	669	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	33, 322	33, 322
13 使用料及び賃借料 14 工事請負費			予備費	33, 322	33, 322

【特定財源の内訳】

	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101238	地方創生推進交付金	11, 594	
使用料	13010602411	湯梨浜みんなのげんき館使用料	2,020	
諸収入	20050302699	湯梨浜みんなのげんき館雑入	810	

【補助金】

補助金等の名称	地方創生推進交付	·金			
補助基本額	23, 189	補助率	50.0%	補助金額	11, 594
【中长针面】					

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		157	計 上 額
計画	節		\ \ ¹³ / / [
	細節			

09款 04項 02目 026400000事業 湯梨浜みんなのげんき館事業

歳出予算事業概要書

年		当初予算		***************************************								(単位:千円)
款	09	教育費	項 04 社会教育費	目	03	図	書館費		所属 0101012	2900-0000 🗵]書館	
	大	0001 図書館経常経費		(簡略番号:015795)	1		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
業	中						事 業 費	16, 529	18, 593	$\triangle 2,064$	16, 453	16, 40
**	小					財	国庫支出金				213	
	細					源	県支出金					
		令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規·継続 継続	臨·経 経常		内	地方債					
軽費 に	区分	経常的経費	事業の種類 未設定]	를모	その他	4	5	△1	5	
助単犯	虫区分		▋ 目的区分 教 − 社会教	育費	T I	ᆳ	一般財源	16, 525	18, 588	$\triangle 2,063$	16, 235	

「市業弗山和」

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

図書・雑誌購入費及び図書検索システム保守経費並びに会計年度任用職員(2名)賃金及び光熱水費、建物共済等の施設の維持管理費。

(主なもの) 報酬 3,543千円

需用費 2,246千円(雑誌購入425千円、光熱水費1,282千円他)

委託料 1,013千円 賃借料 2,628千円

備品購入費 5.135千円 (図書購入費5.000千円他)

【必要性】

社会、経済、歴史、文学、児童図書、郷土資料など必要な資料・情報を提供し、町民の学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献するため及び青少年をはじめとする住民の読書活動を支援するため。

2. 根拠法令

湯梨浜町立図書館設置条例、湯梨浜町立図書館管理運営規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次町総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

町民の学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献に資することができる。また、文字・活字文化振興法の趣旨に沿った青少年をはじめ住民の読書活動の促進が図られる。

【令和3年度評価】

利用者のニーズに沿った資料を購入し充実を図りながら、利用しやすい施設となるよう管理運営することができた。

町立図書館の一般利用者数 R4.1月末現在 19,030人

一般貸出冊数 R4.1月末現在 76.730冊

6. 財源の説明

【諸 収 入】 4千円

【一般財源】16.525千円

【争耒貸內訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 543	3, 543	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	4,688	4,688
03 職員手当等	678	678	18 負担金、補助及び交付金	28	28
04 共済費	655	655	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	25	25	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	78	78	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2, 246	2, 246	25 寄附金		
11 役務費	947	947	26 公課費		
12 委託料	1,013	1,013			
13 使用料及び賃借料	2, 628	2,628	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	16, 529	16, 529
【特定財源の内訳】					

【特定財源の内訳	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302490	コピー代(図書館)	4	5
【補助会】		_		

TH的亚			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			
☆ 7			中华社市

【夫他訂】	쁴】			
	部			実施計画
実施	章		158	計 上 額
計画	節		. 130 Л	
	細節			

09款 04項 03目 000100000事業 図書館経常経費

歳出予算事業概要書

(単位:千円) 所属 0101012900-0000 図書館

款	09	教育隻	B.	項 04 社	会教育費			目	03	図	書館費
	大	0002	図書館臨時経費			(簡略番号	号:01	5829)			区
事業	中										事業
争未	小									財	国庫支
	粿									源	県支は
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	臨	時		内	地方
経費[≅分	未設定	Ē	事業の種類						訳	その
補助単独	区分			目的区分	教-社会教育	育費				ᇌ	一般見

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

1. 消火ポンプ主管工事

主管取替 スリース弁・逆止弁・バルブ取替

経年劣化により不具合の生じている消火ポンプ(集会室横)を改修し、安全で安定し た業務を実施する

2. 受変電設備工事

電線2m·高圧電線3m·気中開閉器LA 取替

経年劣化により取替推奨時期を経過してい受変電設備1基を改修し、安全で安定した 業務を実施する

3. 図書館玄関照明新設工事

夜間、返却ポスト利用者の安全確保のため、センサー付き照明を設置する。

- 4. 図書館システム変更配線工事
- 2. 根拠法令

湯梨浜町立図書館設置条例、管理運営規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学ぶ明日を拓くひとづくり(地域でつながり、生涯 にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

図書館設備の安全で安定した整備、効率的な施設管理を行い、利用者に良好な空間を提 供できる。

【令和3年度評価】

屋根修繕工事及び空調機更新工事を行い、利用者に良好な施設を提供することができた。

6. 財源の説明

【一般財源】 2,365千円

	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	2, 365	22, 561	△20, 196	22, 682	143
財	国庫支出金				74	
源	県支出金					
内	地方債		20, 200	△20, 200	20, 200	
訳	その他				139	
八	一般財源	2, 365	2, 361	4	2, 269	
【 事	[業費内訳]					
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01	報酬			16 公有財産購入	弗	

ı	<u>佐</u>	本左庄西北	★左曲木中	左左	大 左 庄 西 出	十年由木中
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
	01 報酬			16 公有財産購入費		
	02 給料			17 備品購入費		
	03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
	04 共済費			19 扶助費		
	05 災害補償費			20 貸付金		
	06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
	07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
	08 旅費			23 投資及び出資金		
	09 交際費			24 積立金		
	10 需用費			25 寄附金		
	11 役務費			26 公課費		
	12 委託料			27 繰出金		
	13 使用料及び賃借料			予備費		
	14 工事請負費	2, 365	2, 365			
	15 原材料費			合 計	2, 365	2, 365

_【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010603013	公共施設等適正管理推進事業債		20, 200

【補助金】					
補助金等	の名称				
補助基	本額	補助率	三 神	輔助金額	
【実施計〕	画】				
	部				実施計画
実施	章			159	計上額
計画	俖			— (159	Л

09款 04項 03目 000200000事業 図書館臨時経費

歳出予算事業概要書

現年			当初予算			•	.,,,,	-						(単位:千円)
款	09	教育星		項 04 社会教育費	目	03 図書	售館費			所属 01010	12900-0000	図書館	İ	. , ,
	大	0114	羽合図書室事業		(簡略番号:015878)		区 分	本生	F度当初 F度当初	前年度当初	比較	前:	年度現計	前々年度決算
車当	中小						事業費		3, 421	3, 49	8 △77		3, 757	3, 330
∓ 7	小					財団	国庫支出金						213	
	細					源-	県支出金							
			4. 1~令 5. 3.3		臨·経 経常	内内	地方債							
		未設定	<u>Ē</u>	事業の種類未設定	W	記	その他							
	单独区分			目的区分 教一社会	教育費		一般財源		3, 421	3, 49	8 △77		3, 544	
	業概). 以重机.			【争:	業費内訳】		十左中西土	【十左安本白	l hh		十左左西+	・一十左帝本白
			と必要性			01 +	<u> </u>			本年度査定		7 #	本年度安才	オース 本年度査定
		の概要】		いっこり四点奴隶光がた人割ケ	南月田聯号 /1 カ \ 任 A	01 幸			1, 778	1,778	16 公有財産購	人賀		
				ジステム保守経費並びに会計年	度住用喊貝(1名)頁金、		后科 戦員手当等		340	240	17 備品購入費 18 負担金、補助及び	ドナムへ		
			建物共済等の施設の 報 酬 1,7	7.据分官垤負。 778千円			<u> </u>		327		19 扶助費	/文刊 並		
(土は	(C)		556千円			光 <u>명复</u> 災害補償費	-	341	321	20 貸付金			
				345千円			と言価頂負 恩給及び退職	(年全		+	20 貝刊 立 21 補償、補填及び	では		
	必要	#: 1	具旧竹	040 1			いれたいとは 収貨費	十亚			22 償還金、利子及び			
			歴中 文学 児音	[図書、郷土資料など必要な資料	・情報を提供 町民の	08 方	水原貝 <u></u> 花費		51	51	23 投資及び出			
				の実現に貢献するため及び青少			文際費		01	01	24 積立金	只 <u>小</u>		
			置するため。	W CONCERNING OF STREET	TEREST SERVI		居用費		556	556	25 寄附金			
H/L		55 C 21	,			11 %	<u>设務費</u>		24		26 公課費			
2.	根拠	生令					交託料				27 繰出金			
			図書室利用規程				吏用料及び賃	借料	345	345				
						14 🗆	L事請負費							
3.	用地(の状況				15 原	原材料費				合 計		3, 42	1 3, 421
						【特:	定財源の内記							
		計画との					財源	科	4目コード		科目名称		本年度当初	1 前年度当初
				こ学び明日を拓くひとづくり(均	也域でつながり、生涯に									
わ	たり	学び続い	ナる環境づくり)											
_														
		度の計画			North and									
				は地域社会の実現に貢献すること		-		-		1				
				f少年をはじめとする住民の読書	活動の促進が凶られる。			-		-				
		発度評		:購入し充実を図りながら、利用し	めよい旋乳しわるとら			-						
			一人に何つに貝科を ことができた。	. 購入し九天を囚りながら、利用し	ンペッパ他放となるよう									
B			室の一般利用者数	R4.1月末現在 5,397人				-		1				
	213		全V 放机用有效 一般貸出		24∰	【油	助金】	_		1			<u> </u>	
			以具山川	10 5A 101. 1717 N. 7L PL 22, U.	∠ ∓ II		の立 金等の名称							
6.	財源の	の説明					助基本額			補助率		補助	金額	
		財源】	3,421千円				施計画】				<u>. </u>			
•		· -					部							実施計画
						実	施章						150	計上額

 計画
 節

 細節

 09款 04項 03目 011400000事業 羽合図書室事業

歳出予算事業概要書

01 報酬

02 給料

04 共済費

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

08 旅費

03 職員手当等

05 災害補償費

06 恩給及び退職年金

児牛			<u> </u>										<u>(単位:十円)</u>
款	09	教育費		項 04 社会教育費		目	03	書館費		所属 0101012	900-0000 図	書館	
	大	0202	しおさいプラザ経常経費		(簡略番号	: 019973)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中							事 業 費	4, 866	5, 125	$\triangle 259$	5, 382	4, 861
尹禾	小						財	国庫支出金				213	
	細						源	県支出金					
	期間		4. 1~令 5. 3.31	新規·継続 継続	臨·経	経常	内	地 / 1 復					
経費	区分	経常的	2経費	事業の種類 未設定			訳	その他				101	
輔助単	独区分	ì		┃ 目的区分 教-社会	≩教育費		하	一般財源	4, 866	5, 125	△259	5, 068	
【事詞	業概要	要】	-	<u> </u>	•		[:	事業費内訳】		•	•		
1. =	事業の	の概要と	心要性					節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	え 本年度査定

【事業の概要】

新聞・雑誌購入費及び図書検索システム保守経費並びに光熱水費及び建物共済等の施設 の維持管理費。

(主なもの) 報酬 1.778千円(会計年度任用職員1人)

> 需用費 920千円 290千円 委託料 賃借料 916千円

【必要性】

社会、経済、歴史、文学、児童図書、郷土資料など必要な資料・情報を提供し、町民の 学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献するため及び青少年をはじめとする住民の 読書活動を支援するため。

2. 根拠法令

しおさいプラザとまり設置条例、しおさいプラザとまり管理運営規

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(地域でつながり、生涯に わたり学び続ける環境づくり)

及び【過疎地域自立促進計画】

5. 本年度の計画効果

町民の学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献することができる。また、文字・ 活字文化振興法の趣旨に沿った青少年をはじめとする住民の読書活動の促進が図られる。 【令和3年度評価】

利用者のニーズに沿った資料を購入し充実を図りながら、利用しやすい施設となるよう 管理運営することができた。

しおさいプラザとまりの 一般利用者数 R4.1月末現在 4.009人 一般貸出冊数 R4.1月末現在 15.895冊

6. 財源の説明

【一般財源】4,866千円

	220	220				
12 委託料	290	290				
13 使用料及び賃借	料 916	916	予備費			
14 工事請負費						
15 原材料費			合	計	4,866	4, 866
【特定財源の内訳】						
財源	科目コード		科目名称		本年度当初	前年度当初
			-			

1,778 16 公有財産購入費

346 19 扶助費

20 貸付金

24 積立金

920 25 寄附金

225 26 公課費

17 備品購入費

340 18 負担金、補助及び交付金

21 補償、補填及び賠償金

22 償還金、利子及び割引料

51 23 投資及び出資金

(単位:千円)

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【宝施計画】			Ī

【美肔計】	山 】			
	部			実施計画
実施	章		160	計 上 額
計画	節			
	細節			

09款 04項 03目 020200000事業 しおさいプラザ経常経費

1,778

340

346

51

920

225

【補助金】

歳出予算事業概要書

見 牛		当例予昇									(.	<u> </u>
款	09	教育費	項 04 社会教育費	目	03	図書	書館費 ニュー		所属 010101	2900-0000 図電	書館	
	大	0203 しおさいプラザ臨時経費		(簡略番号:020017)	1 [2	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中					Ę	事業費	3, 788	863	2, 925	1, 779	
尹未	小					B+	国庫支出金				74	
	細					源	県支出金					
	A11-1		新規·継続 継続	臨·経 臨時	l	内	地方債	3, 700	800	2, 900	1, 300	
径費[区分	経常的経費	事業の種類 未設定]	訳	その他				-	
	独区分		┃ 目的区分 教 – 社会教	育費	ΙΙ	하	一般財源	88	63	25	405	
	集概 戛					【事	業費内訳】					
[. =	事業の	の概要と必要性			7 [節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定

【事業の概要】

しおさいプラザとまりの書架コーナーの照明器具80台及び、玄関、トイレ、閉架書庫等 全室の照明器具は、約15年の耐用年数の経過等によりたちまち使用できなくなる可能性 があり、蛍光灯照明からLED照明に改修しする。さらに、現在の書架コーナーの照明器 具は地震等で落下の危険性がある吊下型ライトであるので、天井一体型ライトに替えて 改修工事を行う。

【必要性】

しおさいプラザ利用者に安心と安全で、快適な読書環境を提供するために必要である。 【内容】

照明器具改修工事 3.788千円

2. 根拠法令

しおさいプラザとまり設置条例 しおさいプラザとまり管理運営規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

(地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

【過疎地域自立促進計画】

5. 本年度の計画効果

町民の学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献することができる。また、文字・ 活字文化振興法の趣旨に沿った青少年をはじめとする住民の読書活動の促進が図られる。 照明器具改修により、利用者に安心・安全な施設を提供することができる。

6. 財源の説明

【地 方 債】3,700千円(過疎対策事業債)

【一般財源】 88千円

【争耒貸內訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	3, 788	3, 788			
15 原材料費			合 計	3, 788	3, 788

【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010603015	過疎対策事業債(しおさいプラ	3, 700	800
【補助金】				

補助金等						
補助基	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7 1	61	計上額
計画	節				vi J	

09款 04項 03目 020300000事業 しおさいプラザ臨時経費

当初予算

歳出予算事業概要書

区 分 事業費

国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源

					(単位	: 千円
■ ■ 04 青/	少年育成対策費	所属	0101012700-0000	生涯学習・ノ	人権推進課	(生涯

前年度当初

300

300

比較

前年度現計

300

300

前々年度決算

本年度当初

300

300

款	09	教育隻	E	項	04 社:	会教育費			目
	大	0031	青少年育成町民会議補	助金			(簡略番号	글 : 01	5915)
事業	中								
争未	小								
	細								
事業基		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経	常
経費	≅分	未設定	Ē	事美	美の種類	未設定			
輔助単独	収分		•		的区分	教 一 社 会 教 育	·費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内の各機関・団体代表で組織する青少年育成湯梨浜町民会議の運営に要する経費の補助。子どもの健全育成、保護者への子育て・家庭教育支援としての研修等を行う。

【具体的な取組み】

青少年育成町民研修会、夕日ハイク、直接体験事業及び子ども会リーダー研修会の開催 夏祭り等における補導、高校生マナーアップ運動等を実施。

補助金 300.000円

【事業の必要性】

「大人が変われば、子どもも変わる」

次世代を担う青少年の健全育成に地域が一丸となって取り組むよう、町内で意識啓発を図り、具体的な取組みを実施するため。

2. 根拠法令

社会教育法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

(地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

総会、青少年育成町民研修会、夕日ハイク、直接体験事業、子ども会リーダー研修会の 開催、並びに夏祭り等における補導、高校生マナーアップ運動を実施する。

【事業の効果】

地域ぐるみで青少年健全育成の取組みを推進することができる。

【令和3年度事業評価】

新型コロナウイルスによる影響等で中止とした事業もあったが、時期と規模を変えて、歴史ハイクや乗馬体験など、多世代が参加・交流する体験活動の推進が図られた。また、青少年育成や教育に関する研修会を実施した。

6. 財源の説明

【一般財源】 300千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	300	300
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	300	300

【特定財源の内訳	1			
【特定財源の内訳 財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【姑曲春】				

【補助並】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			
立7	-		宝佐計画

	部		$\overline{\ }$	実施計画
実施	章	161	7	計 上 額
計画	節	101		
	細節		$\overline{}$	

09款 04項 04目 003100000事業 青少年育成町民会議補助金

当初予算

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

			- 1 0 4 9 1						
款	09	教育售	.	項	04 社会	会教育費			目
	大	0010	文化財保護経常経費				(簡略番	号:015	978)
事業	中								
	小								
	細								
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経1	常
経費	≅分	経常的	り経費	事業	美の種類	未設定			
補助単独	区分		_	目	的区分	教-社会教育			

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

郷土に対する理解と愛着を育成するための文化財啓発事業(歴史講演会、歴史民俗資料館展示解説、文化財見学会、文化財関連展示、小中学校ふるさと学習、ふるさと再発見事業等)を実施する。文化財保存修理等に係る文化庁との協議に要する旅費、及び文化庁・県への補助金等の申請等に係る郵券料。

報償費 32,000円 普通旅費 128,000円 需用費 20,000円 役務費 10,000円 負担金 5,000円

【事業の必要性】

町の貴重な財産である有形・無形の文化財について周知し、文化財への理解を深めることで、郷土に対する愛着を育成するため。

2. 根拠法令

文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

歴史講演会、歴史民俗資料館展示解説、文化財見学会、小中学校ふるさと学習、ふるさと再発見事業等の実施。文化財の保存修理に係る文化庁協議。

【事業の効果】

町内の貴重な文化財について、町民の理解と愛着の促進が図られるとともに、町外者にも町の魅力をPRできる。

【令和3年度事業評価】

新型コロナの影響で上半期は一部中止となったが、下半期は県立博物館・鳥取市歴史博物館の企画展見学会、歴史ハイク等を実施し、地域の魅力を再発見し、町民の郷土愛を育むことができた。

6. 財源の説明

【諸収入】13千円 【繰入金】56千円(湯梨浜浜応援基金繰入金) 【一般財源】126千円

							(十一元・111)		
06	文	化振興費		所属 0101012	所属 0101012700−0000 生涯学習・人権推進課(生涯				
		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算		
		事 業 費	195	211	$\triangle 16$	67	24		
	饵	国庫支出金							
	源	県支出金							
	内	地方債							
	訳	その他	69	79	△10	36			
	叭	一般財源	126	132	△6	31			

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5	5
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	32	32	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	128	128	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	10	10	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	195	195

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	56	62
諸収入	20050302246	「橋津の藩倉」代	1	2
諸収入	20050302247	「長瀬高浜のはにわ」パンフレ	9	12
諸収入	20050302256	「尾崎家住宅建造物調査報告書	3	3

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	161	計 上 額
計画	節	(101)	
	細節		

09款 04項 06目 001000000事業 文化財保護経常経費

当初予算

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

前々年度決算

|生涯学習・人権推進課(生涯

10, 361

前年度現計

款	09	教育星	ŧ			項	04 社:	会教育費				目	06	文	化振	興費
	大	0011	文化財保	護臨時経殖	費				(簡	略番号	: 01	5992)			区	分
事業	中														事	業 費
尹未	小													財	国国	支出主
	細													源	県	支出金
事業	期間	令 4.	4. 1~令	5. 3.31			見·継続	継続	踮	i·経	踮	時		内		也方債
経費[区分	経常的	勺経費			事業	の種類	未設定						訳		その他
補助単独	虫区分	·				目	的区分	教一社会	教育費				Ī	ᇌ	_	般財源

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- ①郷土に対する理解と愛着を育成するための文化財啓発事業 泊分館開館記念「泊の歴史と文化展」(仮称)及びトウテイランの里オープニングイベ
- ントを開催する。 需用費 152千円 ②県指定文化財である橋津藩倉の修繕工事を行う。
 - 古御蔵雨漏り及びシロアリの被害箇所の修繕と防蟻処理を行う。

修繕料 2.222.000円 (県補助1/3)

【必要性】

- ①町の貴重な財産である文化財について周知を図り、文化財への理解を深めるとともに郷 土に対する愛着を育成する。
- ②橋津藩倉古御蔵の雨漏りを修繕し、防蟻処理を行うことで指定文化財の適切な保存が図 られる。
- 2. 根拠法令

文化財保護法 鳥取県文化財保護条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ①泊分館開館記念「泊の歴史と文化展」(仮称)及びトウテイランの里オープニングイベ ントの開催。
- ②県指定文化財である橋津藩倉古御蔵の修繕工事

【事業の効果】

- ①町内の貴重な文化財について、町民の理解と愛着の促進が図られるとともに、町の魅力 をPRできる。
- ②指定文化財の適切な保存、管理及び活用が図られる。
- 6. 財源の説明

【県支出金】740千円

【繰入金】507千円(湯梨浜浜応援基金繰入金) 【一般財源】1.127円

国庫支出金 県支出金 740 2,970 $\triangle 2,230$ 2,970 源 地方債 5,500 その他 507 1,556 $\triangle 1,049$ 1,213 一般財源 1, 127 1, 481 $\wedge 354$ 678 【事業費内訳】

所属 0101012700-0000

6,007

比較

 $\triangle 3,633$

前年度当初

本年度当初

2,374

【于不具门叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	152	152	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2, 222	2, 222			
15 原材料費			合 計	2, 374	2, 374

【特定財源の内訳	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803412	鳥取県文化財等保存・保護事業	740	
都道府県支出金	15020803420	鳥取県立自然公園施設整備事業		2,970
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	507	692
繰入金	18021501001	天女のふる里東郷湖「花」基金		864

THD 亚					
補助金等の名称	鳥取県文化財等保	」(7. ● 4早:1年 年 2	 業費補助金		
補助基本額	2, 222	補助率	33.0%	補助金額	740
【中华社画】					

【美肔計】	쁴 】			
	部			実施計画
実施	章		161	計 上 額
計画	節		、''' <i>/</i>	
	細節			

09款 04項 06目 001100000事業 文化財保護臨時経費

【姑曲春】

歳出予算事業概要書

款	09	教育隻	.	項	04 社会	会教育費			目
	大	0012	遺跡発堀等調査事業費				(簡略番	号:01	5999)
事業・力	丑								
	小								
	細								国 (015999) 臨時
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	臨	時
経費[≅分	経常的	り 経費	事美	美の種類	未設定			
補助単独	区分			目	的区分	教一社会教育			

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- ・町内遺跡発掘調査等に係る事業 一式2,293,000円
- ①羽衣石城跡及び付城群学術調査委員会の開催等
- ②羽衣石城跡発掘調査 国指定に向けて南条氏の居館遺構及び遺物等を調査する。
- ③発掘調査報告書 R2~3年度に行った発掘調査の報告書を作成する。 長瀬高浜遺跡及び田後神社周辺、名勝尾崎氏庭園、門田橋貝塚

【事業の必要性】

国史跡指定に向けた資料を集め価値付を行うため、羽衣石城主・南条氏の居館跡を調査 し遺構や遺物から築造年代や特徴を明らかにする。

過去に行った発掘調査の成果をまとめ埋蔵文化財の有無等を明確に記録保存する。

2. 根拠法令

文化財保護法 鳥取県文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

羽衣石城跡及び付城群の国史跡に向けた調査及び学術調査委員会の開催。

R2~3年度に行った史跡内の建設工事等に伴う埋蔵文化財調査の報告書作成。

【事業の効果】

南条氏の居館跡の規模や構造、特徴を調査し、国史跡に向けた羽衣石城跡等の価値付け を行うための資料となる。

発掘調査の成果をまとめた報告書を作成することで、今後の開発行為に係る埋蔵文化財

6. 財源の説明

【国補助金】 1.145千円 572千円 【県補助金】 【一般財源】 576千円

の有無等を確認するために必要な資料となる。

							(十字・111)
06	文	化振興費		所属 0101012	2700-0000 生	三涯学習・人権推	É進課(生涯
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	2, 293	7, 080	$\triangle 4,787$	7, 080	2, 723
	財	国庫支出金	1, 145	3, 540	$\triangle 2,395$	3, 540	
	別源内訳	県支出金	572	1,770	△1, 198	1, 770	
		地方債					
		その他					
		一般財源	576	1,770	△1, 194	1,770	
-	[]	工業費内訳 】			-		-

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定				
01 報酬			16 公有財産購入費						
02 給料			17 備品購入費						
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金						
04 共済費			19 扶助費						
05 災害補償費			20 貸付金						
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金						
07 報償費	344	344							
08 旅費	573	573							
09 交際費			24 積立金						
10 需用費	715	715							
11 役務費	5	5	26 公課費						
12 委託料	656	656							
13 使用料及び賃借料			予備費						

【特定財源の内訳】 財源 科目名称 本年度当初 前年度当初 科目コード 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助 国庫支出金 14020503001 1.145 3,540 都道府県支出金 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助 1,770 15020803004 572 「쓘머스】

合 計

2, 293

2, 293

【刑则亚】					
補助金等の名称	埋蔵文化財緊急発	掘調査費国属	車補助(50%)、	鳥取県(25%)	
補助基本額	2, 293	補助率	75.0%	補助金額	1, 717
【宝坛针面】					

【美旭計画】									
	部				実施計画				
実施	章			162	計 上 額				
計画	節			~ 102					
	細節								

09款 04項 06目 001200000事業 遺跡発堀等調査事業費

14 工事請負費

15 原材料費

歳出予算事業概要書

国庫支出金 県支出金

> 地方債 その他

一般財源

/ YY / L		-	ш,	\
(単位	•	千	ш)

前々年度決算

|生涯学習・人権推進課(生涯

1,932

733

1, 199

前年度現計

款	09	教育星	ŧ		項	04 社	会教育費			目	06	文	化振	興費
	大	0014	施設管理費					(簡晰	各番号	: 016009)	I I		区	分
事業	中												事業	費
尹未	小											財		支出
	粿											源	見り	を出る
事業期		令 4.	4. 1~令 5.	3. 31	新規		継続	臨·	·経			内	地	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
経費	≅分	経常的	り経費		事業	きの種類 しんきょう かんしん かんかん かんしん かんかん かんしん かんしん かんしん かんし					J I	訳		の他
補助単独区分				目	的区分	教-社会教	教育費				자	一 舟	设財》	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

町内の文化財関連施設(橋津藩倉(古御倉・片山蔵・三十間北蔵)、長瀬高浜遺跡埴輪収蔵 庫、羽衣石城模擬天守閣、旧岡本邸)の適切な維持管理を行う。町内の史跡(北山古墳、 羽衣石城跡、橋津古墳群、橋津台場跡、河口城跡、宮内狐塚古墳、橋津藩倉周辺)の草刈 と、令和3年度に新たに整備したトウテイランの里の植栽管理を行う。

610.000円(一般消耗品、植栽用苗・資材、光熱水費、修繕料) 需用費

214.000円 (建物災害共済保険料) 役務費

2.025.000円(羽衣石城管理委託、史跡草刈委託、トウテイランの里植栽管

理委託、消防用設備点検委託)

【事業の必要性】

文化財関連施設及び史跡等の適正な維持管理を行うことで、町の貴重な文化財を損なう ことなく将来へ伝えていくため。

2. 根拠法令

文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

文化財関連施設の修繕等の維持管理を行う。国県町指定史跡等の環境を整備する。新た に整備したトウテイランの里の植栽管理をする。

【事業の効果】

文化財関連施設や史跡等の維持管理・環境整備を適切に行い、いつでも安全・快適な利 用に資することができる。町の花であるトウテイランを町内外に広くPRすることで、地 域の活性化につながる。

【令和3年度事業評価】文化財の適切な保存及び景観保全が図られた。

6. 財源の説明

【繰入金】649千円(天女のふる里・東郷湖「花」基金)

【繰入金】683千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】1.517千円

_【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	610	610	25 寄附金		
11 役務費	214	214	26 公課費		
12 委託料	2, 025	2,025	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,849	2,849

| 所属 ||0101012700−0000

1,894

603

1, 291

比較

955

729

226

前年度当初

本年度当初

2,849

1,332

1,517

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	683	603
繰入金	18021501001	天女のふる里東郷湖「花」基金	649	

【補助金】 補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額 【宝佐計画】

【天旭司】	쁴⊿			
	部			実施計画
実施	章		162	計上額
計画	節		102	
i	細節			

09款 04項 06目 001400000事業 施設管理費

歳出予算事業概要書

			<u> </u>							
款	09	教育星		項 04 社会	会教育費		目	06 ブ	7.化振興費	
	大	0030	文化財保護団体育成補	助金		(簡略番号:	016031)		区分	本年度
事業	中								事 業 費	
尹未	小							財	国庫支出金	
	細							源	県支出金	
事業基		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	経常	内	地方債	
終费F	マム	土型点	7	車業の種類	丰 型宁			15.3	その他	

目的区分 教一社会教育費

補助単独区分 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

文化財保護団体等に対し、保存・伝承・公開等に係る経費に対し補助するもの。 補助金 342,000円(補助率は経費の1/2以内)

《補助対象団体等》※町または県指定無形民俗文化財

・東郷浪人踊保存会(県指定)、橋津ふるさとの文化を守る会(町指定・茶町踊り・ 湊神社の祭礼行事)、宇野三ツ星盆踊り保存会(町指定)、泊大名行列保存会(町指定)、泊貝がら節保存会(町指定)

【必要性】

貴重な町の無形民俗文化財の保護・伝承を図るため。

2. 根拠法令

湯梨浜町文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護団体育成事業補助金交付要綱 湯梨浜町文化財保護事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町内の指定無形民俗文化財保存団体(5団体)の活動費に対する補助を行う。

【事業の効果】

無形民俗文化財の保存・公開などについて活動している団体を支援することで、先人から受け継いだ文化遺産を次世代に継承することが可能となる。また、郷土文化を核とした地元住民の連携と交流の促進を図り、もって地域活性化に資することができる。

【令和3年度事業評価】

新型コロナの影響により湊神社の祭礼行事と泊大名行列は活動できなかったが、その他保存会の活動に対し支援を行い、文化財の適切な保護が図られるとともに、地域の歴史文化を伝承していく機運の醸成につながった。またR2年度から湯梨浜中学校で伝統芸能指導が始まり、R3年度も引き続き実施予定であったが新型コロナの影響により中止となった。

6. 財源の説明

【繰入金】106千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】 236千円

リス	.化姚典复		加馬 010101.	2700-0000	. 佐子白、八惟作	上
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	342	342		77	2, 250
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	106	110	$\triangle 4$	29	
叭	一般財源	236	232	4	48	

上海学习。 人 医批准钾 () 上海

所屋 0101019700_0000

【 争 兼	賀	囚	訳	ı
		1-1	÷	7

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	342	342
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	342	342

【特定財源の内部

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	106	110

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	 補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		162	計 上 額
計画	節		10^{2} J	
	細節			

09款 04項 06目 003000000事業 文化財保護団体育成補助金

当初予算

歳出予算事業概要書

			(単位:千円)
1	託屋 0101019700 0000	上)正学羽,	人 挨 批 准 押 (

款	09	教育隻	ŧ		項	04 社:	会教育費			目	_
	大	0130	尾崎氏庭園管理	理費補助金				(簡略番号	7:01	6091)	
事業	丑										1
尹禾	小										1
	細										1
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5.	3. 31	新規		継続	臨·経	経	常	ì
経費[≅分	経常的	り経費		事業	の種類	未設定				1
補助単独	虹分		<u> </u>		目自	内区分	教一社会教	育費			1

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

①名勝尾崎氏庭園の維持管理(草取り、清掃、剪定、コモ囲い、防虫剤撒布など) 管理に係る補助

事業費 1,436,996円 (県50%、町25%、所有者25%) 町補助金 359,000円

②名勝尾崎氏庭園保存修理事業 (災害復旧)

R3.7月豪雨で浸水した庭園漆喰塀の汚損処理

事業費 1.433.000円 (国85%、県7.5%、町3.75%、所有者3.75) 町補助金 53,000円

【事業の必要性】

文化財の継続的な保全に資する。また、文化財の適切な保存管理を行うため

2. 根拠法令

文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護事業補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

- 5. 本年度の計画効果
 - 【本年度の計画】

名勝尾崎氏庭園の植栽の管理及び借景の整備費及び災害被害箇所の修復事業への補助。

【事業の効果】

所有者の財政的な軽減を図ることで、文化財の継続的な保全に資することができる。

【令和3年度事業評価】

貴重な文化財の適切な保存が図られた。

6. 財源の説明

【繰入金】 128千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】 284千円

							(+ <u>L</u> · 1 1)
	06 文	工化振興費		所属 0101012	2700-0000	E涯学習・人権推	É進課(生涯
1		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	412	355	57	355	355
1	財	国庫支出金					
]	源	県支出金					
I	内	地方債					
]	訳	その他	128	113	15	135	
Ī	八	一般財源	284	242	42	220	

【重業費内記】

【尹未其内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	412	412
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	412	412

【特定財源の内訳】

E 1 1 /C // 1 // 1 / 1 / 1 / 1				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	128	113

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		162	計 上 額
計画	節		\int_{0}^{102}	
	細節			

09款 04項 06目 013000000事業 尾崎氏庭園管理費補助金

歳出予算事業概要書

国庫支出金 県支出金

> 地方債 その他

一般財源

15 原材料費

100111.		~	_	`
(単位	•	千	ш	١.

前々年度決算

|生涯学習・人権推進課(生涯

8, 125

3,083

5, 042

6, 579

6,579

前年度現計

款	09	教育星	ŧ		項	04 社:	会教育費			旧	06	文	化振卵	興費
	大	0134	尾﨑家住宅管	理費補助金				(簡略番号	글 : 03	2191)			区	分
事業	中										İ		事業	費
争耒	小											饵		支出
	粿											源		と出る
事業期		令 4.	4. 1~令 5.	3. 31	新規		継続	臨·経	臨	時	ĺ	内		,,,,,,
経費[≅分	経常的	り経費		事業	の種類						訳		の他
補助単独	区分		•		目	的区分	教-社会教	育費			l l	叭	一般	以財別

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

①国重要文化財「尾﨑家住宅」の維持管理経費(消防設備等)に係る補助。 事業費 70,000円(県50%、町25%、所有者25%)

町補助金 17.000円

②国重要文化財「尾﨑家住宅」経年劣化及び鳥取県中部地震被害による保存修理事業に対 する補助。※事業期間 H29年度~R8年度 10箇年

R4年度事業費 105,000,000円(国85%、県7.5%、町6,25%(内町嵩上げ2,5%)、所有者1,25%) 町補助金 6,562,000円

【事業の必要性】

江戸中期以前に建築された歴史的建造物が損なわれないよう、維持管理及び経年劣化な どによる破損箇所を修復し、適切な保存管理を行うため。

2. 根拠法令

文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例、消防法、消防法施行規則 鳥取県文化財等保存、保護事業費補助金交付要綱、湯梨浜町文化財保護事業補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

尾﨑家住宅の火災報知設備、消火器の点検費用への補助。

尾﨑家住宅保存修理事業(設計監理業務委託費、保存修理請負工事費等)への補助。

【事業の効果】

所有所の負担軽減を行うことにより、江戸中期以前に建築された歴史的建造物の継続的 な保全が可能となる。

【令和3年度事業評価】

貴重な文化財の適切な保存・維持管理が図られた。

味噌蔵・主屋等計画どおりに工事の進捗が図られた。

6. 財源の説明

【繰入金】2.041千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金) 【一般財源】4.538千円

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6, 579	6, 579
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					

┃所属 ||0101012700-0000

8, 125

2,587

5, 538

比較

 $\triangle 1,546$

 $\triangle 546$

 $\triangle 1.000$

合 計

前年度当初

本年度当初

6, 579

2,041

4, 538

	【特定財源の内訳)				
Г	財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
Г	繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2,041	2, 587
Г					
	7/# 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1				

【簡別並】					
補助金等					
補助基	本額		補助率	補助金額	
【実施計〕	画】				
	部				実施計画
実施	章				₩ 計上額
計画	節			102	Л

09款 04項 06目 013400000事業 尾﨑家住宅管理費補助金

歳出予算事業概要書

3)
•

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

羽合歴史民俗資料館及び泊歴史民俗資料館の光熱水費、修繕費、建物共済及び消防設備保守点検・清掃委託料等の維持管理費。

(主なもの)

需用費 301,000円 (光熱水費)

当初予算

役務費 47,000円 (建物災害共済基金分担金) 委託料 126,000円 (消防設備保守点検、床清掃)

【事業の必要性】

施設の安全や快適な環境を維持し、来館者に良好に施設を提供するため。

2. 根拠法令

湯梨浜町歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

羽合歴史民俗資料館及び泊歴史民俗資料館の適切な維持管理を行う。

【事業の効果】

安全で快適な環境を維持することにより、施設を来館者に良好に提供することができる。 【R3年度事業評価】

新型コロナの影響に加え、泊は中央公民館泊分館建替工事の影響もあり、昨年度に続き来館者は減少傾向にあったものの、施設を良好に提供することができた。

·入館者数 【羽合】R3見込220名 R2実績139名 【泊】R3見込30名 R2実績92名

6. 財源の説明

【使用料】 18千円

【繰入金】 142千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】316千円

) (/iE	义人	竹貝竹 は	6 其	加馬 010101.	2100-000 13	1. 佐子白、八惟作	比此际(生任	
		区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
Γ		事業	養	476	421	55	421	393	
	財	国庫	支出金						
		源		支出金					
	内	坩	也方債						
	訳		の他	160	149	11	173		
	하	_	般財源	316	272	44	248		

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2	2
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	301	301	25 寄附金		
11 役務費	47	47	26 公課費		
12 委託料	126	126			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	476	476

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602203	歴史民俗資料館入館料	18	22
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	142	127

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章	/	162	計 上 額
計画	節		102	
	細節			

09款 04項 07目 011000000事業 歷史民俗資料館経常経費

歳出予算事業概要書

13 使用料及び賃借料

14 工事請負費

15 原材料費

【補助金】

(単位	千	ш	1	
(里1)/	\neg	ш	,	

|生涯学習・人権推進課(生涯

前年度現計 | 前々年度決算

637

637

款	09	教育星		項	04 社会	会教育費		目	07	歴	史民俗資料的	馆費
	大	0112	歷史民俗資料館臨時経費				(簡略番号	: 038705)			区分	7
事業	中										事 業 費	
尹未	小									財	国庫支出金	
	細									源	県支出金	
事業基	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31		·継続	継続	臨·経	臨時		内	地方債	
経費			り 経費	事業の	の種類	未設定				訳	その他	
補助単独	区分	単独事	手業	目的	区分	教-社会教育	育費			訓	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

羽合歴史民俗資料館の玄関ホール及び1階展示室の壁紙貼替え修繕を行う。 需用費 637,000円 (修繕料)

【事業の必要性】

昭和59年の開館から40年近く経過し、経年劣化による壁紙の剥がれ・染み等の汚れが目 立ち、実際以上に老朽化している印象を与え、快適な観覧を妨げているため、壁紙の貼替 えを実施することで、来館者にとって快適な環境を提供する。

2. 根拠法令

湯梨浜町歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

羽合歴史民俗資料館の玄関ホール及び1階展示室の壁紙を貼り替える(染みが付きやすい 布系壁紙からビニールクロスに変更する)。

【事業の効果】

来館者にとって快適な環境を提供することができる。

6. 財源の説明

【一般財源】637千円

訳	その他									
九	一般財源	637			637					
[=	【事業費内訳】									
	節	本年度要認	∤ 本4	年度査定	節		本年度要求	本年度査定		
01	報酬				16 公有財産購入	人費				
	給料				17 備品購入費					
	職員手当等				18 負担金、補助及び	交付金				
	共済費				19 扶助費					
	災害補償費				20 貸付金					
06	恩給及び退職の	年金			21 補償、補填及び	賠償金				
07	報償費				22 償還金、利子及び					
08	旅費				23 投資及び出資	金				
	交際費				24 積立金					
	需用費	6	37	637	25 寄附金	Ī				
11	役務費				26 公課費					
12	委託料				27 繰出金					

予備費

合 計

所属 0101012700-0000

前年度当初

比較

637

本年度当初

【特定財源の内訳				
【特定財源の内訳 財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

補助金等	の名称					
補助基	本額		補助率	補助金額	Į	
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7	162	計 上 額
計画	節				102	
	/ 					i

09款 04項 07目 011200000事業 歷史民俗資料館臨時経費

当初予質

歳出予算事業概要書

款	09	教育隻	B	項	04 社会	会教育費			目
	大	0110	風土記館経常経費				(簡略番片	子:016	6205)
事業	中								
	小								
	細								
事業基		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経	常
経費[≅分	経常的	り経費	事美	美の種類	未設定			
補助単独	蚁区分			目	的区分	教一社会教育	î費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】ハワイ風土記館及び馬ノ山公園を、来訪者が快適に見学等ができるよう適 正に維持管理をする。

需用費 563千円(消耗品費、光熱水費、修繕料)

99千円 (通信運搬費、建物共済) 役務費

委託料 2,918千円 (機械警備委託、清掃・草刈・修繕等管理委託、

窓ガラス清掃委託、消防設備保守点検委託)

【事業の必要性】ハワイ風土記館の周辺には橋津古墳群(国史跡指定)が点在し、また、 戦国時代の砦も確認さされており、歴史とロマンに満ちた場所である。東郷池や羽合平野 を一望できることから、年間を通じて町内外から来訪者がある。適正な維持管理を行い、 来訪者に美しい景観と歴史に触れていただく場とする必要がある。

2. 根拠法令

ハワイ風土記館の設置及び管理に関する条例 ハワイ風土記館の設置及び管理に関する規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然 の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】本館は歴史に関心のある人だけでなく、風光明媚であるためウォーキン グコースとして来訪する人も多い。施設及び周辺の日常的な維持管理を行い、来訪者に美 しい環境を提供する。

【事業の効果】適正な維持管理を行うことで、来訪者に美しい景観と歴史に触れていただ く場を提供できる。

【R3年度評価】町シルバー人材センターに管理委託し、来訪者の満足度を高めるための適 切な維持管理ができた。

6. 財源の説明

【諸 収 入】 15千円(風土記館望遠鏡使用料)

【繰入金】1.106千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】2.459千円

08	風	土記館費		所属 0101012	2700-0000 生	三涯学習・人権推	進課(生涯
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
Ī		事 業 費	3, 580	3, 343	237	3, 343	3, 056
8-	饵	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	1, 121	1,073	48	2, 591	
	까	一般財源	2, 459	2, 270	189	752	

【事業費内訳】

【于木具门机】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	563	563	25 寄附金		
11 役務費	99	99	26 公課費		
12 委託料	2, 918	2, 918	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3, 580	3, 580

【特定財源の内訳】

T 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1, 106	1,060
諸収入	20050302255	風土記館望遠鏡使用料	15	13

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【宝饰計画】

【大心门	<u> </u>			
	部			実施計画
実施	章		163	計 上 額
計画	節			
	細節			

09款 04項 08目 011000000事業 風土記館経常経費

当初予質

歳出予算事業概要書

款	09	教育售	良	項	04 社	会教育費			目
	大	0101	陶芸館経常経費				(簡略番	号:01622	24)
事業	中								
尹禾	小								
	細								
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31		見·継続	継続	臨·経	経常	
経費[区分	未設定	<u> </u>	事業	美の種類	未設定			
補助単独	虫区分			目	的区分	教-社会教育	育費		

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

ふるさと陶芸館に陶芸指導員を配置し、定期的な陶芸体験教室を開催することで、陶芸 をとおして町民のふれあいの場を提供するとともに、生きがいづくりと文化的な生活の向 上を図る。

報 酬 (陶芸指導員報酬)

共済費 (労災保険料)

需用費(粘土等材料代、光熱水費等) 役務費(電話代、建物共済)

委託料 (警備保障、除草剪定作業)

【事業の必要性】

陶芸指導員を配置し、町民が気軽に陶芸を体験できる体制を整えることで、同じ趣味を もつ者の交流や生涯を通じた生きがいづくりを推進することができる。また、授業や地域 活動などで陶芸を体験し、興味を持った児童生徒やその保護者に対し、より深く陶芸を体 験する機会を提供することができる。

2. 根拠法令

湯梨浜町ふるさと陶芸館の設置及び管理に関する条例、同条例施行規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

(地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果

【事業の効果】

陶芸指導員を配置することで、町民が気軽に施設を利用し陶芸を行い、ものづくりの体 験を通じて生きがいづくりや文化的な生活の向上を図ることができる。また、指導員が陶 芸館を定期的に見回ることで、より適切に施設を管理することができる。

【R3年度事業評価】

湯梨浜中学校や定期的な利用者に対し施設を良好に提供することができた。 延利用者数(見込み)1.060名 (R2:490人)

6. 財源の説明

【使用料】138千円(陶芸館使用料)

【繰入金】373千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【諸 収 入】252千円(陶芸教室材料代) 【一般財源】829千円

							(十一元・111)
09) 陶	芸館費		所属 0101012	2700-0000 生	E涯学習・人権推	推課(生涯
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	1, 592	728	864	837	691
	財	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	763	236	527	357	
	八	一般財源	829	492	337	480	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	569	569			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	2	2	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	622	622	25 寄附金		
11 役務費	104	104	26 公課費		
12 委託料	295	295			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 592	1, 592

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602204	陶芸館使用料	138	6
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	373	230
諸収入	20050302254	陶芸教室材料代	252	

【補助会】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施 計画	章	162	計上額
計画	節	103	
	細節		

09款 04項 09目 010100000事業 陶芸館経常経費

歳出予算事業概要書

源

保健体育総務費

区分 事業費

国庫支出金 県支出金

> 地方債 その他 一般財源

「市業弗山記」

本年度当初

1,675

1,675

	(単位	: 千円)
生涯学習•	人権推進課	(生涯

前年度現計 | 前々年度決算

1, 390

1, 390

款	09	教育隻	E C	項	05 保	健体育費			目	0
	大	0001	スポーツ推進委員報酬				(簡略番号	: 016	5269)	
事業	中									
尹禾	小									
	細									
事業基		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常	
経費	≅分	経常的	り経費	事業	の種類					
補助単独				目目	的区分	教一保一体育	育施設費等			

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町スポーツ推進委員(全27名)に係る報酬及び費用弁償。

非常勤職員報酬 1,301,000円(会長53,000円/年、委員48,000円/年)

374.000円 (4.200円/回) 費用弁償

【事業の必要性】

生涯スポーツの普及と促進を行うため軽スポーツ教室やウォーキング教室を定期的に 開催し、町民へ向けてスポーツを行う機会を幅広く提供するとともにイベント行事な どの運営協力を行い町民1人1スポーツの推進並びに町民の健康づくりに資するために 重要な役割りを果たしている。

2. 根拠法令

スポーツ基本法、湯梨浜町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例 湯梨浜町スポーツ推進委員に関する規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

気軽に参加できるレクリエーション・ニュースポーツの指導に当り、もって町民の健 康増進が図られる。

【令和3年度評価】

生涯スポーツの普及と促進を行うため軽スポーツ教室やウォーキング教室を定期的に 開催し町民1人1スポーツの推進並びに町民の健康づくりに取り組んでいる。

- ・軽スポーツ教室の開催 11回(年12回のうち 1回中止)
- ・ウォーキング教室の開催 4回(年 5回のうち 1回中止)
- その他各種イベントへの運営協力、ニュースポーツの指導
- 6. 財源の説明

【一般財源】 1.675千円

【于木具门机】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1, 301	1, 301			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	374	374	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 675	1, 67

┃所属 | 0101012700-0000

1,675

1,675

比較

前年度当初

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

【夫他訂】	쁴ᅵ			
	部			実施計画
実施	章		162	計上額
計画	節		163	
	細節			

09款 05項 01目 000100000事業 スポーツ推進委員報酬

当初予算

歳出予算事業概要書

121			-		`
(単	1/	•	千	ш.)

|生涯学習・人権推進課(生涯

前年度現計 前々年度決算

2,313

2,313

款	09	教育星		項	05 保1	建体育費		目	01	保	健体育総務費	Į
	大	0014	スポーツ少年団運営事業				(簡略番号	: 016293)			区分	Ī
事業	中										事 業 費	Ī
学 未	小									財	国庫支出金	Ī
	細									源	県支出金	Ī
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経常		内	地方債	Ī
経費	≅分	未設定	<u> </u>	事業	の種類	未設定				訳	その他	Ī
補助単独	地区分		_	目白	的区分	教一保一体育	育施設費等			八	一般財源	Ī

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

町スポーツ少年団(19単位団)の指導者報償費及びスポーツ少年団の活動に対する補助金。

(単位団概要)

軟式野球2団、サッカー2団、ミニバスケットボール3団、卓球1団、バドミントン2団 バレーボール2団、ソフトテニス1団、剣道1団、柔道1団、硬式テニス1団、ドッジボール1団、硬式野球1団、カヌー1団の計19団

報償費 1.140.000円(5.000円/月、19名分)

需用費 123.000円(内容:交流大会経費、入団案内(冊子)作成費)

補助金 1,050,000円(内容:指導者の登録料、スポーツ保険掛金、各団強化補助金)

【事業の必要性】

スポーツを通して青少年の心身の健全な発育を図るために必要。

2. 根拠法令

スポーツ基本法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

スポーツを通して児童生徒の心身の健全育成が図られる。

【令和3年度評価】

全19団の活動に対し補助金交付を行い、活動しやすい環境整備を図りスポーツを通した児童生徒の心身の健全育成が図られている。新型コロナウイルス感染症の流行により、対外試合活動等の制限・交流大会(町駅伝)等の中止があったが年間を通して活動することができている。

6. 財源の説明

【諸 収 入】 7千円(スポーツ安全保険広告料)

【一般財源】2.306千円

	事 業 費	2, 313	2, 231	82	2, 231	2, 146
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	7	7		7	
叭	一般財源	2, 306	2, 224	82	2, 224	
【马	『業費内訳 】		•		•	
	笛	太在度要求	₹ 太 在度杏定	飾	本年度要求	太年度杏定

| 所属 ||0101012700−0000

比較

合 計

前年度当初

本年度当初

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,050	1,050
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1, 140	1, 140			
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	123	123	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302088	スポーツ安全保険広告料	7	7

補助金等	の名称						
補助基	本額		補助率	補助釒	全額		
【実施計〕	画】						
	部						実施計画
実施	章				16	$^{\circ}$ $^{\circ}$	計 上 額
計画	節			-	10	٠Л	
	細節						

09款 05項 01目 001400000事業 スポーツ少年団運営事業

【補助金】

14 工事請負費 15 原材料費

当初予算

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	09	教育售	E C	項	05 保	健体育費		目	0.	【保	健体育総務費	ŧ
	大	0031	町体育協会補助金				(簡略番号	· : 016337)		区 分	
事業	中										事 業 費	
尹未	小									財	国庫支出金	
	細									源	県支出金	
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経常		内	地方債	
経費区分		未設定	Ē	事業	美の種類	未設定				訳	その他	
補助単独	地区分		-	目	的区分	教一保一体育	育施設費等	-		八	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

各種町民スポーツ大会及びスポーツ表彰並びに郡民体育大会及び県民スポレク祭等への派遣、町体育協会の運営・強化、備品整備などに必要な経費に対する補助金。

補助金 4.200千円

※町体育協会の令和4年度全体事業費は4,676,000円、うち体育協会各種競技団体からの会費収入は475,000円を見込む。

【事業の必要性】

町体育振興及び町民の健康増進並びに町活性化に資するため。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【効果】

町体育振興及び町民の健康増進並びに町の活性化に資することができる。

【令和3年度評価】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止の大会もあったが、グラウンド・ゴルフ大会、ナイターリーグ野球など、感染対策をし実施できた大会もあった。

県民スポレク祭等への参加を通じ、町の体育振興及び町民の健康増進並びに町の活性化に資することができた。

6. 財源の説明

【繰入金】 2.942千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】1.258千円

<i>'</i> 1	_ IVN	医伊日心切员	Į	1717EG 0101014	2100 0000		
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	4, 200	4, 200		3, 000	1,700
	財	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	2, 942	2, 463	479	1, 685	
	小	一般財源	1, 258	1, 737	△479	1, 315	
	7 =	- 44 # # =- 7		The state of the s			•

【爭業質内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4, 200	4, 200
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 200	4, 200

【特定財源の内訳]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2, 942	2, 463
【姑曲春】		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u> </u>

【補助並】				
補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助	力金額	
【実施計画】				
立7				宝饰针面

【 大心门】	<u> </u>			
	部			実施計画
実施	章		164	計 上 額
計画	節		104	
	細節		ヘ ノ	

09款 05項 01目 003100000事業 町体育協会補助金

歳出予算事業概要書

() \(\sigma \) \(\lambda \)		4	т`	`
(== 1)	٠ ١٠		ш	1
(単位	<u>'/</u>	- 1 1	ı J.	,

			<u> </u>									
款	09	教育售	.	項	05 保1	建体育費		目	01	保	:健体育総務費	ŧ
	大	0032	ベテラン卓球大会				(簡略番号	: 016341)			区 分	
事業	中										事 業 費	Ī
学 未	小									財	国庫支出金	
	粿									源	県支出金	Г
事業期	明間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経常		内	地方債	
経費	≅分	未設定	Ē	事業	(の種類	未設定			I	訳	その他	
補助単独	区分			目	的区分	教一保一体育	育施設費等			八	一般財源	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

昭和54年から始まり、令和4年度で第44回を迎える。

毎年9月の第1土・日の2日間、あやめ池スポーツセンターを主会場として全国の40代以上の卓球愛好者、約300人を迎え、団体戦と個人戦を実施する大会の運営に要する経費の補助金。

また、宿泊先の斡旋、弁当の斡旋、梨の販売等にも取り組み、大会を通じて町の観光産業の振興、町の活性化も図る。

町補助金 550,000円

【事業の必要性】

生涯スポーツの普及と大会を通じた宿泊及び梨狩りなど、町の観光産業振興、町の活性化に寄与するため。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進) にぎわいと活力あるまちづくり(観光の振興)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

町の賑わい、観光産業振興が図られる。

【令和3年度評価】

新型コロナウイルス感染症の影響により中止。10都府県109人より申し込みがあった。 来年度の大会へ向け準備を進めている。

6. 財源の説明

【地 方 債】 500千円(過疎対策事業債)

【一般財源】 50千円

T IN	. 医平月心伤复	Ę	万局 010101.	2100 0000	. 任于日、八惟非	上进床(工任
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	550	550		30	49
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債	500		500		
訳	その他					
叭	一般財源	50	550	△500	30	

「所属」0101019700-0000 | **| 上涯学翌・人権推進** (生涯

【事業費内訳】

【					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	550	550
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	550	550

【特定財源の内訳】

E 1 1 /C // 1 // 1 / 1 / 1 / 1	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010604015	過疎対策事業債(ベテラン卓球	500	

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	▍ 補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		164	計 上 額
計画	節		164	
	細節			

09款 05項 01目 003200000事業 ベテラン卓球大会

令和 4年度 001 一般会計 当初予質 現年

歳出予算事業概要書

(単位	₩.	千	Ш,)
(+ 1	1/	- 1		,

|生涯学習・人権推進課(生涯

款	09	教育星		項 05	保健体育費		目	01	保	:健体育総務費	劃
	大	0127	ドラゴンカヌー事業			(簡略番号	: 023343)			区分	Γ
事業	中									事 業 費	Г
学 未	小								財	国庫支出金	I
	細								源	県支出金	Γ
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継		臨·経	経常	Ī	内	地方債	Γ
経費	≅分	未設定	<u> </u>	事業の種	類 未設定				訳	その他	Г
補助単独	地区分			目的区分	↑ 教-保-体	育施設費等				一般財源	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

主にドラゴンカヌー大会の開催補助金、カヌーの維持管理費及び東郷湖漁協と締結したドラゴンカ ヌーの使用に伴う湖面占有補償金。大会は、H13年度に始まりR2年度で記念すべき20回を 迎えたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。今年度に記念大会として実施予 定。例年、町内外から約70f-ム、観覧者等約千人が集う大会。H26年度より会場をはわ い夢広場に移し、8月に毎年開催。H27年度より前夜祭を企画しナイトレースを実施すること で参加者の宿泊利用者を誘致し観光産業の振興、町の活性化にも取組んでいる。 需用費80千円、補助金1.350千円(予定事業費3.230千円。内参加料675千円、広告協 賛金500千円他)補償金375千円

【事業の必要性】

東郷池の活性化を図る事業として、また県内でも東郷池でしか取り組まれていない競 技であり、広く親しまれ、町の活性化に大きく貢献しており、継続支援が必要。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

ドラゴンカヌー艇の維持管理、保全及び東郷池の魅力の一つとしての情報発信に資する。

【令和3年度評価】

記念すべき第20回大会の開催予定が中止となり今年こそはと意気込んだが、 新型コロナウイルス感染症の影響により実行委員会で協議を重ねた結果、 中止の決断となった。例年は、町内外より70チーム約千人の参加者により盛大 また5度目となる前夜祭ではライトアップしたナイトレースを行い、東郷池の活性化を図 トとして取り組んだ。また、H28年度から町観光協会を主体に教育旅行プラン取 県外中・高校生の修学旅行の誘致を行いドラゴンカス-競技への関心が高まっている。

6. 財源の説明

【使用料】 3千円 (ドラゴンカヌー使用料)

【一般財源】 1.802千円

に開催。	
』るイベン	
ひ組み、	

本年度当初 前年度当初 比較 前年度現計 | 前々年度決算 区分 事業費 1,805 1,805 658 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 1,802 1, 802 655 【事業費内訳】

| 所属 ||0101012700−0000

		節	
01	報酬		

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1, 350	1, 350
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	375	375
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	80	80	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,805	1,805

【特定財源の内訳】	
	•

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602404	ドラゴンカヌー使用料	3	3

7	補	肋	金	٦	

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	164	計上額
計画	節	104	
	細節		

09款 05項 01目 012700000事業 ドラゴンカヌー事業

令和 4年度 001 一般会計 当初予質 現年

歳出予算事業概要書

【事業費内訳】

14 工事請負費

15 原材料費

【绀助仝】

款	09	教育星	ł		項	05 保1	建体育費			目
	大	0252	グラウンド・コ	ゴルフ発祥	地大会	全運営費	[補助金	(簡略番号	テ : 016	3572)
事業	中									
尹未	小									
	細									
事業期	開間	令 4.		3. 31	新規		継続	臨·経	経	常
経費	≅分	未設定	<u> </u>		事業	の種類	未設定			
補助単独	区分				目目	的区分	教一保一体育	育施設費等	Ž	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

6月11日(土) 12日(日)に、『潮風の丘とまり』を会場として、全国のグラウンド・ゴ ルフ愛好者を対象に全国から576人(192チーム)を迎え、大会の運営に要する経費の補助を 行う。

町補助金 2,665,000円 (事業費 4,404千円 内、参加費等1,739,000円)

主な経費 報償費 1.426千円(表彰、参加賞等)

需用費 741千円(消耗品、郷土料理材料費等)

通信料 128千円(郵券料等)

委託料 412千円(競技運営、クリーニング代等)

使用料 1.697千円(公園使用料、テント借上料等)

【事業の必要性】グラウンド・ゴルフ発祥の地をPRし、生涯スポーツの推進、町民との 交流及び観光・産業振興を図るため。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

(生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進) にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

共に支え合う町民が主役のまちづくり (多様な交流の推進)

5. 本年度の計画効果

全国各地からのプレーヤーとの交流はもとより、宿泊や特産品の販売など、観光と産業 振興が図られる。また、グラウンド・ゴルフ競技の一層の普及が図られる。

新型コロナウイルス感染症対策のため大会規模を縮小して実施する。また、町内旅館へ の宿泊を促す。

【令和3年度評価】新型コロナウイルス感染症の影響により中止。21都府県633人の申し込 みがあった。来年度の大会へ向け準備を進めている。

6. 財源の説明

【繰入金】 65千円 (グラウンドゴルフ発祥地大会基金)

【地方債】2.600千円(過疎対策事業債(グラウンドゴルフ発祥地大会))

【保	健体育総務費	Ę	所属 0101012	2700-0000 	上涯学習・人権推	推課 (生涯
	区 分 本年度当初		前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	2, 665	2, 665		550	195
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債	2,600	2,600		500	
訳	その他	65	65		50	
八	一般財源					

【尹未貝門叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,665	2, 66
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021101401	グラウンドゴルフ発祥地大会基	65	65
地方債	21010604004	過疎対策事業債 (グラウンド・	2,600	2,600

合 計

2,665

2,665

補助金等						
補助基	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章			7 1	64 \	計上額
計画	節				⁰⁴ J	

09款 05項 01目 025200000事業 グラウンド・ゴルフ発祥地大会運営費補助金

歳出予算事業概要書

生涯学習・人権推進課(生涯

款	09	教育星		項	05 保値	建体育費		目	01	保	健体育総務費	ŧ
	大	0254	グラウンド・ゴルフ国際	大会道	重営費補	i助金	(簡略番号	·: 033522)	1		区分	
事業	中										事 業 費	
尹未	小									財	国庫支出金	
	粿								1	源	県支出金	
事業期	明間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	臨時	I	内	地方債	
経費[≅分	経常的	5経費	事業	の種類	未設定				訳	その他	
補助単独	区分			目目	的区分	教-保-体育	育施設費等		1		一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】本町発祥のグラウンド・ゴルフを世界に普及させるべく、海外へのPR活動 を行うとともに、発祥の地での国際大会の開催の補助を行う。(参加予定者384名)

報償費 全体事業費 880千円(表彰副賞、参加賞等)

7.862千円 旅 費 3.280千円(海外選手宿泊助成等 @5.000円/泊・人)

需用費 2,223千円(事務費、郷土料理材料費等)

200千円(郵券料、保険代) 役務費

289千円(競技運営委託、ステージ看板設営等) 委託料

使用料 990千円(公園使用料、テント借上料)

【事業の必要性】本町で開催される国際大会や延期後の会期が未定となっているがワール ドマスターズゲームズ2021関西への機運醸成を図り、インバウンドの促進など観光・産業 の振興を図るため。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

(生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進) にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

共に支え合う町民が主役のまちづくり (多様な交流の推進)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ①海外への普及促進・プロモーション活動(実行委員会への補助)
- ②グラウンド・ゴルフ国際大会の開催(実行委員会への補助)
- ③海外からの参加者への宿泊補助

【事業の効果】

発祥地として本町の国際的な認知度を向上、外国人宿泊客を確保することができる。 【令和3年度評価】 新型コロナウイルスにより海外からの選手参加の大会は中止。県内 在住外国人を中心に11月28日にGG国際交流大会YURIHAMA2021を実施し、好評を得た。

6. 財源の説明

【地 方 債】4.700千円(過疎対策事業債)「グラウンド・ゴルフ国際大会]

9千円 【一般財源】

	, , , ,							
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算		
事 業 費		4, 709	5, 700	△991	486	1		
財	国庫支出金							
源	県支出金							
内	地方債	4, 700	5, 700	△1,000	400			
訳	その他							
八	一般財源	9		9	86			
[]	事業費内訳】							
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要	求 本年度杳定		

所属 0101012700-0000

【争耒貸内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4, 709	4, 709
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 709	4, 709

_【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010604005	過疎対策事業債(グラウンド・	4,700	5, 700

補助金等						
補助基	本額		補助率	補助金額		
【実施計〕	画】					
	部					実施計画
実施	章			7 1	ce 7	計上額
計画	節				65)	

09款 05項 01目 025400000事業 グラウンド・ゴルフ国際大会運営費補助金

【绀助仝】

歳出予算事業概要書

款	09	教育星	E C	項	05 保	健体育費			目
	大	0009	体育施設管理経常経費				(簡略番	号:016	5581)
事業	中								
尹未	小								
	細								
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経1	常
経費	区分	未設定	Ē	事第	美の種類	未設定			
補助単独	虫区分			目	的区分	教-保-体育	施設費等	E F	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

北溟体育館、羽合野球場、泊体育館、泊テニス場、泊野球場、泊相撲場、東郷体育 館及び東郷運動場に係る光熱水費、建物共済及び委託料等の維持管理費。

10千円 報償費

需用費 2,223千円(消耗品費、光熱水費、修繕料)

役務費 581千円 (郵券料、手数料、建物共済負担金)

1.353千円 (消防設備点検、施設清掃・除草など) 委託料

賃借料 222千円 (AEDリース、乗用草刈機借り上げ)

原材料費 30千円

【事業の必要性】

町民1人1スポーツを実現するための施設として、良好に提供するため。

2. 根拠法令

湯梨浜町社会体育施設の設置及び管理に関する条例・施工規則 小学校及び中学校体育館並びに社会体育施設等の照明灯交換基準要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

施設の良好な提供ができる。

【令和3年度評価】

社会体育施設の定期的な維持管理業務を行い、利用者へ良好な施設提供を行い町民1人1 スポーツの実現に向けて取り組んでいる。

・年間利用者数 8施設 延べ11.460人(見込) R2実績 15.168人

6. 財源の説明

【使用料】 276千円(体育施設使用料)

【繰入金】3,074千円(ふるさと湯梨浜応援基金)

【一般財源】1.069千円

							(十)上 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
02	体	育施設費		所属 0101012	2700-0000 生	E涯学習・人権推	推課(生涯
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費		4, 419	2, 964	1, 455	3,000	3, 227
	財	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	3, 350	1, 902	1, 448	1,820	
	八	一般財源	1,069	1,062	7	1, 180	

【車業弗内記】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	10	10	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2, 223	2, 223	25 寄附金		
11 役務費	581	581	26 公課費		
12 委託料	1, 353	1, 353	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	222	222	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	30	30	合 計	4, 419	4, 419

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602403	体育施設使用料	276	397
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	3,074	1, 505

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	165	計 上 額
計画	節	(165)	
	細節		

09款 05項 02目 000900000事業 体育施設管理経常経費

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	09	教育售	ŧ	項	05 保1	建体育費		E	
事業	大	0010	体育施設管理臨時	寺経費			(簡略番号	÷: 01665	0)
	丑								
尹禾	小								
	細								
事業期		令 4.	4. I TO D. D.	31 新		継続	臨·経	臨時	
経費[≅分	未設定	Ē	事	業の種類	未設定			
補助単独	区分			E	的区分	教-保-体育	施設費等	<u> </u>	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

- ◎委託料、工事請負費
- ○東郷体育館駐車場整備事業
- ○東郷体育館トイレ新設事業
- ○北溟体育館トイレ新設事業
- ◎使用料及び賃借料
 - ○北溟体育館仮設トイレリース料
- ◎負担金
 - ○東郷体育館電気引き込み工事負担金
 - ○東郷体育館高圧線撤去工事負担金

【事業の必要性】

老朽化した各施設を必要に応じて、修繕等対処し利用者に良好な施設を提供するため。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

良好に施設を提供し、スポーツに親しむきっかけづくりに資することができる。

【令和3年度評価】

東郷体育館バスケットゴール修繕工事等、体育施設の整備を行った。

6. 財源の説明

【地 方 債】18,900千円(緊急防災・減災事業債)[東郷体育館トイレ新設事業]

【地 方 債】22.300千円(緊急防災・減災事業債)[北溟体育館トイレ新設事業]

【地 方 債】39,900千円(過疎対策事業債)[東郷体育館駐車場整備事業]

【一般財源】 3.118千円

							(十字・111)
02	体	育施設費		所属 0101012	2700-0000 生	三涯学習・人権推	推課(生涯
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費		84, 218	85, 941	$\triangle 1,723$	67, 649	9, 312
	財	国庫支出金		1, 114	△1, 114	1,064	
	源	県支出金					
	内	地方債	81, 100	80, 300	800	62, 500	
	訳	その他					
		一般財源	3, 118	4, 527	$\triangle 1,409$	4, 085	

【事業費内訳】

【					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,700	2,700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	10, 625	10,625			
13 使用料及び賃借料	238	238	予備費		
14 工事請負費	70, 655	70, 655			
15 原材料費			合 計	84, 218	84, 218

【特定財源の内訳】

	<u> </u>			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020402201	住宅・建築物耐震改修等事業補		1, 114
地方債	21010603006	合併特例事業債(北溟中学校・		61, 900
地方債	21010603007	合併特例事業債(東郷中学校解		12, 500
地方債	21010604002	緊急防災・減災事業債(東郷体	18, 900	1,500
地方債	21010604003	緊急防災・減災事業(北溟体育	22, 300	
地方債	21010604006	過疎対策事業債(泊体育館施設		4, 400
地方債	21010604014	過疎対策事業債(東郷体育館駐	39, 900	

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部			実施計画
実施	章		165	計 上 額
計画	節		103	
	細節			

09款 05項 02目 001000000事業 体育施設管理臨時経費

歳出予算事業概要書

			(単位:千円)
1	託屋 0101019700 0000	上) 上) 中)	人 挨 批 准 细 (丹) 压

款	09	教育售	t I	項	05 保1	建体育費			目
事業	大	0114	旧東郷中学校解体事業	(体育的	官)		(簡略番	号:04:	3740)
	中								
尹未	小								
	細								
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		新規	臨·経	臨	時
経費図	☑分	経常的	り 経費	事業	(の種類	未設定			
補助単独	区分			目	的区分	教-保-体育	施設費等	É	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

旧東郷中学校校舎等解体工事に伴う体育館周辺部分の整備費を計上するもの。 工事請負費

○旧東郷中学校校舎等解体工事(体育館周辺分)

【事業の必要性】

老朽化した各施設を必要に応じて、修繕等対処し利用者に良好な施設を提供するため。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果

良好に施設を提供し、スポーツに親しむきっかけづくりに資することができる。 【令和3年度評価】校舎等解体工事契約を締結した。

6. 財源の説明

【地 方 債】20,900千円[合併特例事業債](東郷中学校解体事業)

【一般財源】 1.014千円

	a /1	→ I.L. =n. +h			[#	VE W 212 1 16 17	(<u>年)以, 口//</u>
0:	2 体	育施設費		所属 010101	2700-0000 生	<u>:涯学習・人権推</u>	推課(生涯
1		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	21, 914		21, 914		
	財	国庫支出金					
]	源	県支出金					
I	内	地方債	20, 900		20, 900		
]	訳	その他					
I		一般財源	1, 014		1, 014		

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
	平平及安 不	平十尺且足		平平及安 不	平十及且足
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	21, 914	21, 914			
15 原材料費			合 計	21, 914	21, 914

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称		前年度当初
地方債	21010603007	合併特例事業債(東郷中学校解	20, 900	

【補助会】

F 1111-553 THE T			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【宝施計画】

	<u> </u>			
	部			実施計画
実施	章		165	計 上 額
計画	節		100	
	細節		、 ノ	

09款 05項 02目 011400000事業 旧東郷中学校解体事業(体育館)

歳出予算事業概要書

【特定財源の内訳】 財源

() \(\subseteq		-		\
(単位	•	千	щ)

|生涯学習・人権推進課(人権

2,470

2,470

前年度現計 | 前々年度決算

本年度当初 前年度当初

款	09	教育費		項	06 人	権教育費			目	01	人	.権教育総務費	晝
	大	0010	人権教育総務経常経費				(簡略番号	- : 01	6784)			区分	Γ
事業	中											事 業 費	Ī
尹未	小										饵	国庫支出金	Γ
	粿										源	県支出金	Γ
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新热		継続	臨·経	経	常		内	地方債	Γ
経費四	≅分	経常的	り 経費	事業	(の種類						訳	その他	Γ
補助単独	区分			目目	的区分	教一社会教	育費				叭	一般財源	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内の人権教育を推進するために設置する町人権教育研究推進員(全7名)の報償費 及び全国集会等参加に係る県外出張旅費及び資料代等。会計年度任用職員1名の給与。 報酬 1.679千円 手当等 318千円 共済費 323千円 報償費 51千円 旅費 262千円(西日本夏期講座、全国人権・同和教育研究大会、人権啓発研究集会等) 需用費 55千円 役務費 17千円

【必要性】

全国各地で部落差別をはじめあらゆる人権問題の早期解決を図るため取り組んでいる事 例や成果を学ぶこと及び人権教育研究推進員による事業評価等を通して、町の一層の人 権教育推進を図るため。

2. 根拠法令

湯梨浜町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例 湯梨浜町人権教育研究推進員の設置及び運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】人権教育の推進、人権啓発の推進

5. 本年度の計画効果

部落差別をはじめあらゆる人権問題の早期解決に向け、各地で取り組んでいる諸集会で の事例、実践、研究発表等を学ぶことにより、今後の町の人権教育・啓発の推進が図られ る。町や県の取り組みを広く町民に周知することにより人権教育、啓発の推進が図られる

【令和3年度評価】

部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、人権尊重社会を実現することをめざし て、人権教育研究推進員を委嘱し5年に一度の人権意識調査を実施し報告書を作成したほ か、各事業について事業評価を行った。

6. 財源の説明

【一般財源】2.705千円

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,679	1,679	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	318	318	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	323	323	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	51	51	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	262	262	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	55	55	25 寄附金		
11 役務費	17	17	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2, 705	2, 705

科目名称

|所属 ||0101013000-0000

2,712

2,712

比較

 $\triangle 7$

 $\wedge 7$

前年度当初

本年度当初

2,705

2, 705

【補助金】 補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額

【美肔訂】	쁴』			
	部			実施計画
実施	章		100	計上額
計画	節		166)	
	細節			

09款 06項 01目 001000000事業 人権教育総務経常経費

科目コード

歳出予算事業概要書

			(単位:千円)
1	正屋 0101012000 0000	上压学羽.	人 按 批 准 细 (人 按

款	09	教育售	.	項	06 人	権教育費			目
	大	0033	同和地区児童生徒指導費	ŧ			(簡略番-	号:01	6823)
事業	中								
争未	小								
	細								
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常
経費	≅分	未設定	Ē	事業	美の種類	未設定			
補助単独	区分		_	目	的区分	教-社会教育	育費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

同和地区児童に対する人権学習及び仲間づくりを目的として行う学習会ならびに関連す る諸活動に対し交付する補助金であり、内容としては、教員による指導、地域の方による 指導及び交流、解放文化祭に向けての取り組みに要する経費である。

【事業の必要性】

差別に気づき、差別をしない・許さない・負けない力を身に付けさせるとともに、仲間 づくりや体験活動を通して、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に取り組む意欲 と実践力を養うため。

2. 根拠法令

湯梨浜町同和地区児童・生徒指導費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】同和問題

5. 本年度の計画効果

【計画効果】

学習会に参加した児童が、自分の行動に自信と誇りを持つことで、かけがえのない存在 であることを自覚することができるとともに、仲間づくりを進めるための関わりあい、協 力しあうことができるようになる。また、自らの課題として準備し、目的を持って取り組 んでいくための主体性を養うことができる。

【令和3年度評価】

学習会に参加した児童は、体験した学習の中で仲間づくりや互いの思いやりを認識し協 力しあうことができるようになった(令和3年度東郷小学校実施)。

6. 財源の説明

【一般財源】306千円

							(+ <u>1</u> · 1 1)
01	人	権教育総務費	Ę	所属 0101013	3000-0000	生涯学習・人権推	推課(人権
,		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	306	306		218	200
	財	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他					
	김	一般財源	306	306		218	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	306	306
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	306	306

【特定財源の内訳 財源]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【補助金】	·	_		

補助金等						
補助基	本額		補助率	補助金額		
【実施計瓦	画】					
	部					実施計画
実施	章			7 1	167	計 上 額
計画	節				''' <i>/</i> [
	細節					

09款 06項 01目 003300000事業 同和地区児童生徒指導費

歳出予算事業概要書

(単位	₩.	千	Ш,)
(+ 1	1/	- 1		,

款	09	教育星	.	項 06 人	、権教育費		目	01	人	権教育総務費	ŧ
	大	0034	人権教育推進活性化事業			(簡略番号:0]	.6827)			区 分	
事業	中									事 業 費	
学 未	小								饵	国庫支出金	
	細								源	県支出金	
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続		臨·経 稻	常		内	地方債	
経費[区分	未設定	Ē	事業の種類	未設定				訳	その他	
補助単独	虫区分			目的区分	教-社会教	育費			ᇌ	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

人権意識向上のための啓発を目的とし、県委託事業として実施する町民のつどい(映画 上映あり)、人権教育推進大会、ゆりはま人権セミナー(3回予定)、障がい者スポーツ 体験教室の報償費、旅費、需用費(主に講師、手話通訳者への謝礼、旅費)。

報償費 251千円 旅費 94千円 手数料 143千円

【必要性】

部落差別をはじめあらゆる差別をなくすため、年間を通して計画的に教育, 啓発事業を 行うことで、町民に対し人権感覚の向上と人権尊重意識の向上を図るため。

2. 根拠法令

湯梨浜町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画】人権啓発の推進

5. 本年度の計画効果

【効果】

人権尊重の重要性の再認識、人権問題を自分の問題として捉えること及び人権尊重の意 識向上が図られる。

【令和3年度の事業評価】

講演会、ゆりはま人権セミナー等の開催により町民の人権意識の向上に資することがで きた。

6. 財源の説明

【県支出金】 463千円 【一般財源】 25千円

_ / '	「正づく」」がいつごう	`	77171-4 010101	3000 3000 3	2 km 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	488	941	$\triangle 453$	332	370
財	国庫支出金					
源	県支出金	463	907	$\triangle 444$	285	
内	地方債					
訳	その他					
八	一般財源	25	34	△9	47	
7 -	5米串中三1					

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	251	251	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	94	94	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	143	143	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	488	488

「性字母酒の中部】

【付近別/80/円式	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15030601203	人権啓発活動委託金	463	907

【補助金】

補助金等の名称	人権啓発活動委託	費			
補助基本額	463	補助率	100.0%	補助金額	463
【宝坻针面】					

【美施計画】

	部			実施計画
実施	章		167	計 上 額
計画	節			
	細節			

09款 06項 01目 003400000事業 人権教育推進活性化事業

歳出予算事業概要書

/ YY / L		-	\Box	
(単位	•	-	щι	١
(11/.			1 1 7	,

生涯学習•人権推進課(人権

款	09	教育星	ŧ				項	06 人	権教育費				旧	01	人	権教育総務	費
	大	0136	町	人権教育	推進的	協議会事業	美				(簡略番	号:01	6931)			区 分	
事業	中															事 業 費	
尹未	小														財	国庫支出金	
	細														源	県支出金	
事業基	期間	令 4.	4.	1~令	5. 3.	31	新規		継続		臨·経	経	常		内	地方債	
経費[≅分	未設定	Ē				事業	きの種類	未設定						訳	その他	
補助単独	地区分						目	的区分	教-社会	教育	育費				八	一般財源	

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて、町人権教育推進協議会が実施する、ゆ りはま人権セミナー、町民のつどい、人権教育推進大会等の研修や講演、人権標語の募 集、地域部会を中心に各集落で行われる人権教育座談会等に係る講師謝金や旅費等の経費 に係る補助。

補助金 1.650.000円(内、3地区人権教育推進協議会分1.030.000円)

【必要性】

様々な人権問題が依然として存在している現在、町民に対して行政・学校・家庭・職場 ・地域社会が連携して人権教育に関する研修や啓発活動を継続的に推進し、人権問題に対 する正しい理解を深め、人権尊重意識の向上を図るため。

2. 根拠法令

湯梨浜町部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくする条例 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり(人権教育の充実) 【あらゆる差別をなくする総合計画】人権啓発の推進

5. 本年度の計画効果

町民の人権問題に対する正しい理解が深められ、また人権尊重意識の向上が図られる。 【令和3年度評価】

部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて、小・中学生からの人権標語の募集等を 含め町民対象の人権教育講演会や各種研修会等を開催し、学校教育と社会教育とが連携し て人権教育を推進することができた。

6. 財源の説明

【県支出金】 455千円 【一般財源】 1,195千円

	1日の人口 かいのう	`	1111-1 010101	3000 3000 3	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	1,650	1,650		777	543
財	国庫支出金					
源	県支出金	455	524	$\triangle 69$	224	
内	地方債					
訳	その他					
叭	一般財源	1, 195	1, 126	69	553	
	- w + 1					

所属 0101013000-0000

【事業費内訳】

【尹未貝內叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,650	1,650
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,650	1,650

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803419	市町村創生交付金(人権教育推	455	524

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金	•	•	•	
補助基本額	1,650	補助率	27.5%	補助金額	455
【宝饰計画】					

【美肔計画】 部 実施 章 計画 節

	実施計画
─(167 }	計上額
(107 /	

09款 06項 01目 013600000事業 町人権教育推進協議会事業